

# 平成27年度事業報告書

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

## 総 括 的 概 要

平成27年度のわが国経済は、デフレ脱却を最優先として国の経済財政政策により、穏やかではあるが回復基調が続いているものの、個人消費等に弱さがみられ、景気の先行き不透明感が一層強まった。

北海道経済においては、好調な観光を中心に緩やかな回復が続いたが、中小企業や地域においては、十分に回復を実感するまでには至らなかった。

こうした状況下にあって、当商工会議所は商工会議所に課せられた責務を銘記し、関係機関・団体との連携を密にし、当面する景気対策はもとより、地域経済の再生・振興、社会資本の整備等への対応についての要望等、各般にわたる施策の展開を強く求めるとともに、商工会議所の重点事業である小規模企業振興対策は小規模企業者の経営基盤の強化と健全な発展に資するため、各種事業の推進に努めた。

# 事 項 別 状 況

## 1. 定 款 及 び 規 約 等

### (1) 定 款

①平成27年6月18日開催の第92回通常議員総会にて、一部定款の変更を行った。

#### 1. 定款変更の理由

(議員総会の決議事項等について・・・第39条)

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成26年法律第51号)」が平成27年4月1日から施行されるため。

(反社会的勢力の排除について・・・第10条、第21条、第33条)

政府の犯罪対策閣僚会議幹事会において「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」が決定されるとともに、「北海道暴力団の排除の推進に関する条例」(平成22年12月17日条例第57号)が施行されたため。

#### 2. 変更箇所を記載した書面

旧 条 文	新 条 文
<p>(会員の資格)</p> <p>第10条</p> <p>3 次の各号の1に該当する者は、会員となることができない。</p> <p>(1) 成年被後見人又は被保佐人</p> <p>(2) 破産者で復権を得ない者</p> <p>(3) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者</p>	<p>(会員の資格)</p> <p>第10条</p> <p>3 次の各号の1に該当する者は、会員となることができない。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 省略</p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 反社会的勢力(①暴力団(暴力団員による不当な行為の防止に関する法律(平成3年法律第77号、その後の改正を含み、以下「暴力団員による不当な行為の防止に関する法律」という。))第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)、②暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止に関する法律第2条第6号に定める暴力団員をいう。以下同じ。))又は暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、③暴力団準構成員、④暴力団関係企業、⑤総会屋等、⑥社会運動等標榜ゴロ、⑦特殊知能暴力集団等、⑧その他①から⑦までに準じる者、⑨①から⑧までのいずれかに該当する者(以下「暴力団員等」という。))が経営を支配していると認められる関係を有する者、⑩暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有する者、⑪自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有する者、⑫暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係</p>

<p>(除名)</p> <p>第21条 本商工会議所は、次の各号の1に該当する会員を議員総会の決議によって除名することができる。 この場合は、その会員に対して、その議員総会の会日の7日前までにその旨を通知し、議員総会において弁明の機会を与えなければならない。</p> <p>(1) 1年以上にわたって会費の納入その他会員たる義務を怠った会員 (2) 本商工会議所の対面を傷つけ、又はその目的遂行に反する行為を行った会員</p> <p>(役員の任免)</p> <p>第33条 8 次の各号の1に該当する者は、役員になることができない。 (1) 第10条第3項第1号又は第2号(会員の欠格事由)に該当する者 (2) 未成年者 (3) 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わった日又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過するまでの者</p> <p>(議員総会の決議事項)</p> <p>第39条 2 定款の変更の決議は、経済産業大臣(都道府県知事が処理する事務に係る事項については北海道知事)の認可を受けなければその効力を生じない。 3 解散及び解散後における財産処分の方法の決定の決議は、経済産業大臣の認可を受けなければその効力を生じない。</p>	<p>を有する者、及び⑩役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者をいう。以下同じ。)</p> <p>(除名)</p> <p>第21条 本商工会議所は、次の各号の1に該当する会員を議員総会の決議によって除名することができる。 この場合は、その会員に対して、その議員総会の会日の7日前までにその旨を通知し、議員総会において弁明の機会を与えなければならない。</p> <p>(1) 省略 (2) 省略 (3) 自ら又は第三者を利用して反社会的行為(①暴力的な要求行為、②法的な責任を越えた不当な要求行為、③取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、④風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて取引の相手の信用を毀損し、又はその業務を妨害する行為、及び⑤その他上記①から④までに準ずる行為をいう。以下同じ。)を行った会員 (4) 自ら又は第三者を利用してその他前2号から3号に準ずる行為を行った会員</p> <p>(役員の任免)</p> <p>第33条 8 次の各号の1に該当する者は、役員になることができない。 (1) 省略 (2) 省略 (3) 省略 (4) 反社会的勢力又は反社会的勢力でなくなった日から5年を経過するまでの者</p> <p>(議員総会の決議事項)</p> <p>第39条 2 定款の変更(法第25条第1号、第2号及び第4号に掲げる事項に係るもの。)の決議は、経済産業大臣の認可を受けなければその効力を生じない。 3 定款の変更(法第25条第1号、第2号及び第4号に掲げる事項に係るものを除く。)の決議は、議員総会による当該変更の議決をもってその効力を生じる。 4 解散及び解散後における財産処分の方法の</p>
--	--

	<p>決定の決議は、経済産業大臣の認可を受けなければその効力を生じない。</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>(実施の時期)</p> <p>1 第10条(部会)、第21条(除名)、第33条(役員)の任免、第39条(議員総会の決議事項)の改正規定は、平成27年6月18日から実施する。</p>
--	---

②平成27年12月21日開催の第94回臨時議員総会にて一部定款の変更を行った。

1. 定款変更の理由

(議事録について・・・第43条)

議事録には、議事の経過の要領及びその結果を記載するもので、より正確性を保つため変更するものである。

2. 変更箇所を記載した書面

旧 条 文	新 条 文
<p>(議事録)</p> <p>第43条</p> <p>2 議事録には、議長並びに出席した役員のうち少なくとも会頭、副会頭及び専務理事が署名しなければならない。</p>	<p>(議事録)</p> <p>第43条</p> <p>2 議事録には、議長並びに出席した役員及び議員各1名以上が署名しなければならない。</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>(実施の時期)</p> <p>1 第43条(議事録)の改正規定は、平成27年12月21日から実施する。</p>

(2) 規 約

本年度は規約の変更を行わなかった。

2. 組 織

(1) 会 員

A 会 員 数

区 分	前年度末 会 員 数	新 規 加 入 者 数	脱 会 者 数 (廃業による)	年 度 末 会 員 数
個 人	277	9	2	284
法 人	251	1	11	241
合 計	528	10	13	525

会費負担口数別会員数

口数	会員数	口数	会員数	口数	会員数
1口	217	8口	6	23口	1
2口	60	10口	12	25口	1
3口	140	12口	2	30口	7
4口	13	13口	1	35口	1
5口	43	15口	3	50口	1
6口	5	18口	2		
7口	7	20口	3		

(議員の選挙は会費1口に付1票、但し、1会員最高50票を限度とする。)

B 部 会

部 会 名	所 属 業 種	所 属 部 会 員 数
商 業 部 会	卸売業、各種商品小売業、織物・衣服身の回り小売、 飲食料品小売、自動車等小売、家具・じゅう器家庭器 具小売、その他小売	150
建 設 業 部 会	総合建設業、職別工事業、設備工事業	83
工 業 部 会	製造業全般、運輸・通信業	89
環 境 衛 生 部 会	飲食店、サービス業（洗濯・理美容業・浴場・旅館業）	100
庶 業 部 会	農業、林業、金融保険業、不動産業 サービス業（*環境衛生部会のサービス業以外）	103

C 委 員 会

委 員 会 名	委 員 数	主 な 審 議 事 項
商 工 業 振 興 委 員 会	14	地域商工業の振興・育成、その他中小企業の振興対策 についての事項
観 光 振 興 委 員 会	14	観光産業の育成、観光客誘致対策等に関する事項
総 務 委 員 会	15	本所の基本的運営並びに他委員会に属せざる事項
小 企 業 等 経 営 改 善 資 金 審 査 会	5	小企業等経営改善資金貸付に係る審査

(2) 特定商工業者

区 分	特定商工業者	内 訳	
		会 員 数	非 会 員 数
法 人	269	215	54 (50)
計	269	215	54 (50)

( ) は非会員中、負担金を納入している数

(3) 役 員

A 平成28年3月31日現在の各役員の定数及び実数

区 分	定 数	実 数	備 考
会 頭	1	1	
副 会 頭	2	1	
専 務 理 事	1	1	
常 議 員	13	13	
監 事	2	2	

B 平成28年3月31日現在の役員の名、企業の名称及び企業上の地位、企業の業種

役 名	氏 名	企 業 の 名 称 及 び 企 業 上 の 地 位	企 業 の 種 類
会 頭	若 林 輝 彦	(有) か つ や 社 長	薬 局
副 会 頭	久 山 邦 徳	(株) 久 山 商 店 社 長	文 具 販 売
専 務 理 事	横 山 清 美		
常 議 員	後 藤 哲 也	(株) 三 共 後 藤 建 設 社 長	建 設
〃	永 澤 則 次	(株) な が さ わ 社 長	食 品 販 売
〃	横 山 喜 義	(株) 四 ツ 輪 工 業 社 長	管 工 事
〃	古 舘 繁 夫	(有) 古 舘 板 金 工 業 所 所 長	板 金 販 売
〃	長 岡 敬 幸	(有) マ リ モ 社 長	洋 品 販 売
〃	宮 田 博 行	(株) 宮 田 建 設 社 長	建 設
〃	大 西 均	(有) 大 西 燃 料 店 社 長	燃 料 販 売
〃	菅 原 雅 之	オホーツクネクスト美幌菅原事務所 所 長	税 理 士
〃	中 川 寿 一	三 星 運 輸 (株) 社 長	運 輸
〃	田 村 博 昭	美 幌 貨 物 自 動 車(株) 社 長	運 輸
〃	福 田 孝 俊	(有) ふ く だ 社 長	飲 食 業
〃	吉 江 仁	網走信用金庫美幌支店 支 店 長	金 融
〃	石 田 裕 一	クレードル食品(株) 専 務	食 品 加 工
監 事	石 澤 信 勝	(株) 電 建 会 長	電 気 工 事
〃	松 田 寿 夫	松 田 部 品 (株) 社 長	自 動 車 部 品

## (4) 議 員

## A 平成28年3月31日現在の各議員の定数及び実数

区	分	定 数	実 数	備 考
1	号 議 員	25	24	
2	号 議 員	15	15	
3	号 議 員	7	7	
合	計	47	46	

## B 平成28年3月31日現在の議員の氏名、企業の名称及び企業上の地位企業の業種

氏 名	企業の名称及び企業上の地位	企業の業種	備 考
1号議員			
有 岡 康 則	(株) 有 岡 木 材 店 社 長	建 材 卸	
猪 本 美 行	(有) 猪 本 製 作 所 社 長	家 具 ・ 建 具 製 造	
上 西 恵 行	(株) ウ エ ニ シ 社 長	青 果 物 移 出	
大 井 正 行	(株) 大 井 機 販 社 長	農 機 具 販 売	
大 西 均 二	(有) 大 西 燃 料 店 社 長	燃 料 販 売	
大 野 江 二	大 野 種 苗 生 産 販 売 (株) 社 長	種 苗	
高 橋 清 文	(株) オ ホ ー ツ ク 設 備 社 長	管 工 事	
松 浦 和 浩	デ ュ ー ス 代 表	仲 介 業	
大 野 秀 樹	(株) 後 楽 園 社 長	レ ジ ャ ー 施 設	
山 中 敏 文	(有) さ ん け ん 社 長	建 築 工 事	
池 功 司	(有) シ ル バ ー サ ポ ー ト ノ ア 社 長	福 祉 介 護	
鈴 木 将 晋	(有) ス ズ キ 電 器 社 長	家 電 販 売	
森 英 善 夫	(株) 寿 し の 竹 ち ゃ ん 社 長	飲 食 業	
種 田 善 夫	(有) 種 田 工 務 店 社 長	建 築	
中 村 仁 郎	(有) 中 村 商 店 社 長	米 穀 燃 料	
早 田 眞 二	(有) 早 田 写 真 店 社 長	写 真 業	
加 藤 秀 二	(株) 美 幌 マ イ カ ー セ ン タ ー 社 長	車 輛 販 売	
広 岡 昭 雄	(有) ひ ろ お か 社 長	衣 料 品 販 売	
福 田 孝 俊	(有) ふ く だ 社 長	飲 食 業	
古 舘 繁 夫	(有) 古 舘 板 金 工 業 所 所 長	板 金	
小 形 明	(株) ベ ス ト ミ ン ト 美 幌 店 社 長	損 害 保 険	
乙 武 俊 広	(有) 北 新 電 設 社 長	電 気 工 事	
味 噌 一 郎	(同) 味 噌 精 肉 店 社 長	精 肉 卸 小 売	
横 山 喜 義	(株) 四 ツ 輪 工 業 社 長	管 工 事	

2号議員									
永澤則次	岡敬幸	林祐輔	山邦徳	(株)ながさわ	社長	食品販売	商業部会		
長岡敬幸	前田祐輔	若林輝彦	久山邦徳	(有)マリモ	社長	洋品販売	〃		
前田祐輔	若林輝彦	久山邦徳	山本和則	(有)前田商店	社長	金物販売	〃		
若林輝彦	久山邦徳	山本和則	宮田博行	(有)かっや	社長	薬局	〃		
久山邦徳	山本和則	宮田博行	田村博昭	(株)久山商店	社長	文具販売	〃		
山本和則	宮田博行	田村博昭	石田裕一	(株)ダイイチ	会長	建設	建設部会		
宮田博行	田村博昭	石田裕一	蓮井博文	(株)宮田建設	社長	建設	〃		
田村博昭	石田裕一	蓮井博文	横山直樹	美幌貨物自動車(株)	社長	運輸	〃		
蓮井博文	横山直樹	三坂重弘	林真男	クレードル食品(株)	専務	食品製造	工業部会		
横山直樹	三坂重弘	林真男	松浦章之	(株)蓮井鉄工所	社長	鉄骨工事	〃		
三坂重弘	林真男	松浦章之	菅原雅之	(株)横山土建	社長	コンクリート製造	〃		
林真男	松浦章之	菅原雅之		青葉荘	代表	旅館	環境衛生部会		
松浦章之	菅原雅之			(有)こうりん	社長	葬祭業	〃		
菅原雅之				北見信用金庫美幌支店	支店長	金融	庶業部会		
				オホーツクネクスト美幌菅原事務所	所長	税理士	〃		
3号議員									
吉江仁	後藤哲也	中川寿一	大沼剛治	網走信用金庫美幌支店	支店長	金融	融設		
後藤哲也	中川寿一	大沼剛治	田村栄治	(株)三共後藤建設	社長	建設	運輸		
中川寿一	大沼剛治	田村栄治	鈴木良幸	三星運輸(株)	社長	建設	設		
大沼剛治	田村栄治	鈴木良幸	遠山久司	聖太建設(株)	社長	建設	設		
田村栄治	鈴木良幸	遠山久司		(株)田村精肉店	社長	精肉卸小売	糖融		
鈴木良幸	遠山久司			日本甜菜製糖(株)美幌製糖所	所長	製糖	融		
遠山久司				(株)北洋銀行美幌支店	支店長	金融	融		

(5) 部会長等(平成28年3月31日現在)

- 商業部会  
部会長 長岡敬幸 (有)マリモ社長  
副部会長 久山邦徳 (株)久山商店社長  
副部会長 前田祐輔 (有)前田商店社長
- 建設業部会  
部会長 後藤哲也 (株)三共後藤建設社長  
副部会長 古舘繁夫 (有)古舘板金工業所所長  
副部会長 猪本美行 (有)猪本製作所社長



- 工業部会  
 部会長 石田裕一 クレール食品(株) 専務  
 副部会長 蓮井博文 (株)蓮井鉄工所 社長  
 副部会長 横山直樹 (株)横山土建 社長
- 環境衛生部会  
 部会長 福田孝俊 (有)ふくだ 社長  
 副部会長 三坂重弘 青葉荘 代表  
 副部会長 大野秀樹 (株)後楽園 社長
- 庶業部会  
 部会長 吉江仁 網走信用金庫美幌支店 支店長  
 副部会長 菅原雅之 オホーツクネクスト美幌菅原事務所 所長  
 副部会長 池功司 (有)シルバーサポートノア 社長

(6) 委員会等(平成28年3月31日現在)

商工業振興委員会(14名)			
委員長	長岡敬幸	(有)マ	リモ社社長
副委員長	宮田博行	(株)宮田	建設社社長
〃	鈴木将晋	(有)スズキ	電器社社長
委員	石田裕一	クレール食品	(株)専務
〃	田村博昭	美幌貨物自動車	(株)社長
〃	猪本美行	(有)猪本	製作所社長
〃	大沼剛	聖太	建設(株)社長
〃	乙武俊広	(有)北新	電設社社長
〃	田村栄治	(株)田村	精肉店社長
〃	種田善夫	(有)種田	工務店社長
〃	高橋清文	(株)オホ	一ツク設備社社長
〃	前田祐輔	(有)前田	商店社社長
〃	山中敏文	(有)さん	けん社社長
〃	早田眞二	(有)早田	写真店社長

観 光 振 興 委 員 会 (14名)				
委 員 長	横 山 喜 義	(株) 四 ツ 輪 工 業 社	長	
副 委 員 長	福 田 孝 俊	(有) ふ く だ 社	長	
〃	池 功 司	(有) シ ル バ ー サ ポ ー ト ノ ア 社	長	
委 員	永 澤 則 次	(株) な が さ わ 社	長	
〃	中 川 寿 一	三 星 運 輸 (株) 社	長	
〃	上 西 恵	(株) ウ エ ニ シ 社	長	
〃	大 井 正 行	(株) 大 井 機 販 社	長	
〃	大 野 江 二	大 野 種 苗 生 産 販 売 (株) 社	長	
〃	大 野 秀 樹	(株) 後 楽 園 社	長	
〃	加 藤 秀 二	(株) 美 幌 マ イ カ ー セ ン タ ー 社	長	
〃	林 真 男	(有) こ う り ん 社	長	
〃	三 坂 重 弘	青 葉 荘 代 表	長	
〃	味 噌 一 郎	( 同 ) 味 噌 精 肉 店 社	長	
〃	森 英 樹	(株) 寿 し の 竹 ち ゃ ん 社	長	

総 務 委 員 会 (15名)				
委 員 長	菅 原 雅 之	オホーツクネクスト美幌菅原事務所	所 長	
副 委 員 長	吉 江 仁	網 走 信 用 金 庫 美 幌 支 店	支 店 長	
〃	遠 山 久 司	(株) 北 洋 銀 行 美 幌 支 店	支 店 長	
委 員	後 藤 哲 也	(株) 三 共 後 藤 建 設 社	長	
〃	大 西 均	(有) 大 西 燃 料 店 社	長	
〃	古 舘 繁 夫	(有) 古 舘 板 金 工 業 所	所 長	
〃	有 岡 康 則	(株) 有 岡 木 材 店 社	長	
〃	鈴 木 良 幸	日 本 甜 菜 製 糖 (株) 美 幌 製 糖 所	所 長	
〃	小 形 明	(株) ベ ス ト ミ ン ト 美 幌 店 社	長	
〃	中 村 仁 郎	(有) 中 村 商 店 社	長	
〃	蓮 井 博 文	(株) 蓮 井 鉄 工 所 社	長	
〃	広 岡 昭 雄	(有) ひ ろ お か 社	長	
〃	松 浦 章	北 見 信 用 金 庫 美 幌 支 店	支 店 長	
〃	松 浦 和 浩	デ ュ ー ス 代 表	長	
〃	横 山 直 樹	(株) 横 山 土 建 社	長	

(7) 顧問

土 谷 耕 治	美 幌 町 長
古 舘 繁 夫	美 幌 町 議 会 議 長
川 村 恭 也	美 幌 駐 屯 地 司 令
若 松 正 茂	美 幌 警 察 署 長

(8) 参与

横 山 正 造	前 副 会 頭
中 村 昭 士	前 監 事
有 岡 貞 雄	前 監 事

### 3. 選挙及び選任

(1) 議員

本年度は1号議員の選挙は行わなかった。

(2) 役員

6月18日開催の第92回通常議員総会にて専務理事に横山清美を選任した。

### 4. 事務局

(1) 事務局の構成

事務局	部 課 名	所 属 事 務	職 員 数
事務局	総務課	庶務、会計、経理、会館管理、行事、調査、広報、 美幌峠売店管理	3
	指導課	小規模事業指導業務、青色申告会及び法人会育成 労働保険事務組合	3

(2) 事務局職員

A 職員の職務及び氏名

経営指導員（中小企業相談所長）	深 田 裕 二
〃（指導課長）	伊 藤 健 一
補助員	河 野 聡
庶務	大 平 春 香

B 職員の数

区分	専任職員	経営指導員	補助員	記帳専任職員	傭人	計
男		2	1		1	4
女	1				1	2
計	1	2	1		2	6

## 5. 庶務

### (1) 文書

( ) はファクシミリ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
受信	231 (258)	258 (208)	314 (279)	222 (297)	234 (260)	197 (185)
発信	720 (683)	468 (511)	1,158 (1,002)	375 (865)	629 (863)	252 (370)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
240 (255)	240 (208)	211 (256)	189 (199)	90 (224)	283 (258)	2,709 (2,887)
1,075 (868)	348 (691)	647 (757)	806 (242)	161 (519)	44 (361)	6,683 (7,732)

### (2) 表彰・受賞

#### A 表彰

◎美幌商工会議所商工従業員表彰式 (表彰年月日 平成27年11月18日)

- ・特別表彰者 (40年以上) (株)高橋工務店 大野庄八 他 2名
- ・特別表彰者 (35年以上) (株)オホーツク設備 高橋千栄子 他 5名
- ・特別表彰者 (30年以上) (株)ビホロ車輛 徳満ひろみ 他 2名
- ・勤続25年以上 三星運輸(株) 吉本正稔 他 3名
- ・勤続20年以上 (株)久山商店 樋口睦美 他 1名
- ・勤続15年以上 (株)宮田建設 三平廣幸 他 7名
- ・勤続10年以上 (有)小国商事 加藤俊 他 8名
- ・勤続5年以上 (株)カドカワ薬局 菊地舞香 他 7名

#### B 受賞

◎北海道商工会議所連合会表彰

受賞年月日 平成27年6月11日

表彰規程第3条該当

会頭	若林輝彦
常議員	大西均、宮田博行、菅原雅之
	田村博昭、福田孝俊
議員	大沼剛、蓮井博文、種田善夫
	三坂重弘、味噌一郎

表彰規程第5条に該当

経営指導員 (指導課長) 伊藤健一

### (3) 慶弔その他

関係機関及びその他の式典等に祝辞及び祝意を表し、会員等の不幸には弔慰を表した。  
また、関係団体の転退任に際しては歓送迎会の主催等を行った。

5月20日	帯広地方協力本部長歓迎会
5月22日	安心安全を語る会
6月20日	美幌地方自衛隊父兄会創立50周年
6月30日	北海道新聞美幌支局長歓迎会
7月10日	美幌地方危険物安全協会創立50周年
7月25日	美幌駐屯地司令送別会
8月26日	美幌駐屯地司令歓迎会
10月16日	ハーモニーの会
10月20日	第一特科団長歓迎会
11月12日	美幌地方防火管理連絡協議会創立50周年

## 6. 会 議

### (1) 議 員 総 会

#### A 通常議員総会

##### ◎第92回通常議員総会

- ・日 時 平成27年6月18日
- ・会 場 美幌経済センター
- ・出席議員 議員定数47名中43名（内委任状行使者数8名）、監 事 2名  
事務局員 4名

#### 議 題

##### 決 議 事 項

- 第1号議案 平成26年度美幌商工会議所事業報告について
- 第2号議案 平成26年度美幌商工会議所一般会計収支決算報告について
- 第3号議案 平成26年度中小企業相談所特別会計収支決算報告について
- 第4号議案 平成26年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支決算報告について
- 第5号議案 平成26年度役職員退職給与金特別会計収支決算報告について
- 第6号議案 平成26年度財政調整積立金特別会計収支決算報告について
- 第7号議案 貸借対照表並びに財産目録について
- 第8号議案 びほろ夏まつり特別会計収支決算報告について
- 第9号議案 定款の一部変更について
- 第10号議案 経営発達支援計画の認定申請について
- 第11号議案 専務理事選任同意の件

##### 報 告 事 項

1. オホーツク地域商工会議所との地域総合包括連携協定について
2. 第3回びほろ夏まつり開催について
3. 平成27年度地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト採択について

##### ◎第93回通常議員総会

- ・日 時 平成28年3月25日
- ・会 場 美幌経済センター
- ・出席議員 議員定数47名中42名（内委任状行使者数12名）、監 事 2名  
専務理事・事務局員3名

#### 議 題

##### 決 議 事 項

- 第1号議案 平成28年度事業計画案について
- 第2号議案 平成28年度会員1口の金額及び納付について
- 第3号議案 平成28年度一般会計収支予算案について

- 第4号議案 平成28年度中小企業相談所特別会計収支予算案について
- 第5号議案 平成28年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支予算案について
- 第6号議案 平成28年度役職員退職給与金特別会計収支予算案について
- 第7号議案 平成28年度財政調整積立金特別会計収支予算案について
- 第8号議案 平成28年度一時借入金限度額について
- 第9号議案 びほろ夏まつり特別会計収支予算案について
- 第10号議案 J R美幌駅簡易委託について

報告事項

1. 美幌ニューツーリズム開発委員会より
2. 美幌商工会議所議員選挙期日及び選挙日程について

B 第94回臨時議員総会

- ・日時 平成27年12月21日
- ・会場 美幌経済センター
- ・出席議員 議員定数47名中46名（内委任状行使者数17名）、監事2名  
専務理事・事務局員3名

議題

決議事項

- 第1号議案 定款の一部変更について
- 第2号議案 平成27年度一般会計収支予算更正について
- 第3号議案 平成27年度中小企業相談所特別会計収支予算更正について

報告事項

- 第1号議案 平成27年度地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト事業について
- 第2号議案 副会頭退任に関する件

C 議員懇談会

- ・日時 平成27年6月18日
- ・場所 肉の割烹田村
- ・懇談内容 商工会議所運営について

(2) 常議員会

◎第327回常議員会

- ・日時 平成27年6月18日
- ・会場 美幌経済センター
- ・出席役員 13名

議題

協議事項

- 第1号議案 平成26年度美幌商工会議所事業報告について
- 第2号議案 平成26年度一般会計収支決算報告について
- 第3号議案 平成26年度中小企業相談所特別会計収支決算報告について
- 第4号議案 平成26年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支決算報告について
- 第5号議案 平成26年度役職員退職給与金特別会計収支決算報告について
- 第6号議案 平成26年度財政調整積立金特別会計収支決算報告について
- 第7号議案 貸借対照表並びに財産目録について
- 第8号議案 びほろ夏まつり特別会計収支決算報告について

- 第 9 号議案 定款の一部変更について
- 第 10 号議案 経営発達支援計画の認定申請について
- 第 11 号議案 専務理事選任同意の件

報 告 事 項

1. オホーツク地域商工会議所との地域総合包括連携協定について
2. 第 3 回びほろ夏まつり開催について
3. 平成 27 年度地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト採択について

◎第 3 2 8 回常議員会

- ・日 時 平成 27 年 9 月 16 日
- ・会 場 美幌経済センター
- ・出席役員 12 名

議 題

決 議 事 項

- 第 1 号議案 にぎわいの駅整備事業について
- 第 2 号議案 総務委員会委員長並びに副委員長の補充選任について

報 告 事 項

1. 美幌ニューツーリズム開発委員会経過報告
2. 経営発達支援計画申請について
3. 従業員表彰式挙行について

◎第 3 2 9 回常議員会

- ・日 時 平成 27 年 11 月 24 日
- ・会 場 美幌経済センター
- ・出席役員 15 名

議 題

決 議 事 項

- 第 1 号議案 平成 28 年度美幌町に対する要望事項について

報 告 事 項

1. にぎわいの駅整備事業経過報告について
2. 新年交礼パーティーについて

◎第 3 3 0 回常議員会

- ・日 時 平成 27 年 12 月 3 日
- ・会 場 美幌経済センター
- ・出席役員 13 名

議 題

報 告 事 項

1. 第 3 2 9 回常議員会経過後の報告について
2. 平成 28 年度美幌町に対する要望事項提出について

◎第 3 3 1 回常議員会

- ・日 時 平成 27 年 12 月 21 日
- ・会 場 美幌経済センター
- ・出席役員 13 名

議 題

協 議 事 項

- 第1号議案 定款の一部変更について
- 第2号議案 平成27年度一般会計収支予算更正について
- 第3号議案 平成27年度中小企業相談所特別会計収支予算更正について
- 報告事項
  - 1. 平成27年度地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト事業について

◎第332回常議員会

- ・日時 平成28年3月10日
- ・会場 美幌経済センター
- ・出席役員 15名
- 議題
- 懇談事項
  - 1. 商工会議所運営（組織体制）について
- 報告事項
  - 1. JR美幌駅簡易委託経過について

◎第323回常議員会

- ・日時 平成28年3月25日
- ・会場 美幌経済センター
- ・出席役員 10名
- 議題
- 協議事項
  - 第1号議案 平成28年度事業計画案について
  - 第2号議案 平成28年度会員会費1口の金額及び納付について
  - 第3号議案 平成28年度一般会計収支予算案について
  - 第4号議案 平成28年度中小企業相談所特別会計収支予算案について
  - 第5号議案 平成28年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支予算案について
  - 第6号議案 平成28年度役職員退職給与金特別会計収支予算案について
  - 第7号議案 平成28年度財政調整積立金特別会計収支予算案について
  - 第8号議案 平成28年度一時借入金限度額について
  - 第9号議案 びほろ夏まつり特別会計収支予算案について
  - 第10号議案 JR美幌駅簡易委託について
- 決議事項
  - 第1号議案 東北海道商工会議所連絡協議会提出案件について
  - 第2号議案 美幌商工会議所議員選挙期日及び選挙日程について
- 報告事項
  - 1. 美幌ニューツーリズム開発委員会より

(3) 監査会

- ・日時 平成27年6月9日
- ・場所 美幌経済センター
- ・出席者 定数 2名 出席者数 2名
- ・監査内容 平成26年度事業内容並びに一般会計他各決算内容



## (4) 部 会

部 会 名	年 月 日	議 題
商 業 部 会	27. 6. 25 27. 9. 2	1. 商店街活性化セミナー開催支援 1. 経営セミナー開催支援 2. 部会活動について
建 設 業 部 会	27. 7. 9 27. 9. 2	1. 会計セミナー開催支援 1. 経営セミナー開催支援 2. 部会活動について
工 業 部 会	27. 7. 9 27. 9. 2	1. 会計セミナー開催支援 1. 経営セミナー開催支援 2. 部会活動について
環 境 衛 生 部 会	27. 5. 20 27. 9. 2	1. 接客マナー講座開催支援 1. 経営セミナー開催支援 2. 部会活動について
庶 業 部 会	27. 5. 20 27. 9. 2	1. 接客マナー講座開催支援 1. 経営セミナー開催支援 2. 部会活動について

## (5) 委 員 会

委 員 会 名	年 月 日	出席者	議 題
商工業振興委員会	27.11. 9	9	1. 平成28年度美幌町に対する要望事項
	28. 2. 23		1. 商工会議所議員改選に関する件
	28. 3. 8	9	1. 平成28年度事業計画について 2. 東北北海道連絡協議会要望事項について
観光振興委員会	27.11. 9	7	1. 平成28年度美幌町に対する要望事項
	28. 2. 23		1. 商工会議所議員改選に関する件
	28.3. 7	11	1. 平成28年度事業計画について 2. 東北北海道連絡協議会要望事項について
総務委員会	27.11. 10	9	1. 平成28年度美幌町に対する要望事項
	28. 2. 23		1. 商工会議所議員改選に関する件
	28. 3. 7	7	1. 平成28年度事業計画について 2. 東北北海道連絡協議会要望事項について
小企業等経営 改善資金審査会	27. 4.17	4	審査件数 2件
	27. 8.26	4	審査件数 1件
	28. 1.13	4	審査件数 1件
	28. 2.24	4	審査件数 2件
			計 6件

(6) その他の会議

会議名	年月日	出席者	議 題
正副会頭会議	27. 5. 1	4	1. 第95回東北海道商工会議所連絡協議会参加 2. 事業の進捗状況について 3. 平成27年度美幌町要望事項回答について 4. 常議員会並びに通常議員総会日程調整
	27. 5. 18	7	1. にぎわいの駅打合せ会議について 2. 北海道監査について
	27. 6. 15	5	1. 常議員会並びに通常議員総会に附議する件 2. 全道商工会議所大会参加について
	27. 9. 8	6	1. にぎわいの駅整備事業について 2. 分野別懇談会開催日程について 3. 美幌峠テナント家賃について 4. 総務委員長後任人事について
	27. 10. 23	7	1. にぎわいの駅整備事業について 2. 分野別懇談会開催について 3. 従業員表彰式挙行について 4. 新年交礼パーティーについて 5. 常議員会の開催日程について
	27. 11. 24	5	1. 常議員会に附議する件 2. 美幌町との懇談について 3. 開発商品の試食会について
	27. 12. 18	6	1. 常議員会並びに臨時議員総会に付議する件
	28. 2. 8	6	1. 美幌駅乗車券販売等簡易委託について 2. 議員改選に伴う対応について 3. 日程調整について
	28. 3. 22	6	1. 常議員会並びに通常議員総会に附議する件
にぎわいの駅整備事業	27. 5. 21 27. 6. 15 27. 9. 18 27. 12. 24 28. 2. 25		1. 「にぎわいの駅整備事業」について 美幌町担当部局との懇談
美幌まちづくり若者クラブ(びほろ愛し隊)	27. 4. 6 27. 4. 27 27. 5. 12 27. 5. 28 27. 6. 29 27. 7. 23 27. 8. 27 27. 9. 29 27. 11. 17 27. 12. 14 28. 3. 1 28. 3. 23		1. 『びほろ』みらいまちづくり会議 部会別協議テーマの検討 2. 美幌町長との車座トークについて 3. びほろ夏まつりイベント内容について 4. facebook用写真の写し方 5. まちづくり講演会の開催 日 時 平成28年3月26日(土)午後5時 場 所 町民会館第2ホール 講 師 レバンガ北海道 折茂武彦氏 テーマ「夢に向かってダンクシュート」

◎各分野リーダー別懇談会

日 時 平成27年11月27日  
出 席 美幌町長・副町長  
美幌町議会議長・副議長  
美幌町農業協同組合長・専務・参事  
美幌商工会議所会頭・副会頭・専務理事

◎美幌町との懇談会

日 時 平成27年11月30日  
場 所 しゃきっとプラザ会議室  
出 席 者 美幌町長・副町長・教育長・各部長  
美幌商工会議所会頭・副会頭・専務理事・各常設委員会委員長

日 時 平成28年2月29日  
場 所 しゃきっとプラザ会議室  
出 席 者 美幌町長・副町長・教育長・各部長  
美幌商工会議所会頭・副会頭・専務理事・各常設委員会委員長

◎美幌町議会経済建設常任委員会との懇談会

日 時 平成27年7月9日(月)午後4時より  
場 所 美幌町議会 議員控室  
出 席 者 美幌町議会経済建設常任委員会 6名、議長、議会事務局2名  
美幌商工会議所会頭・副会頭・専務理事・各常設委員会委員長

◎職 員 例 会 (毎月1回開催)

## 7. 事 業

(1) 各種事業活動

①観光事業

イ 美幌峠に所有する展望休憩室(指定管理者)・売店を観光客に対し利便を与えた。

ロ 美幌峠イベント実施支援について

・日時 平成27年9月26日(土) 18:00~20:00

内容 バスで行く!美幌峠お月見パーティー

・日時 平成27年10月17日

内容 感動!! 美幌峠の朝焼け ~早起きは三文の得!?~

②美幌町総合計画審議会事業支援

総合計画は町の最上位の計画であり、これからの美幌町のまちづくりの目標を定め、その目標を実現するための、第6期美幌町総合計画策定に向け会頭が会長となり事業支援を行った。

会議の開催(6月2日、8月25日、9月2日、9月8日、9月18日、9月24日  
9月28日、10月15日)

③第二次観光振興策定会議事業支援

美幌町観光の振興を図る施策展開の指針となる第2次美幌町観光振興計画の策定に向け、委員として参画し事業支援を行った。

会議の開催（6月29日、7月28日、9月11日、10月15日、11月11日  
12月15日、1月25日、2月24日、3月30日）

④中心市街地活性化事業の実施

イ ポイントカードシステム事業「協同組合スマッピーカーカードびほろ」事務支援

ロ 空き店舗活用事業 空き店舗対策補助 4店舗  
（天照、居酒屋 魚源、まつ蔵、フレンチイングリッシュバー グラス、）

ハ びほろ町内消費拡大セール事業

美幌町連合商店会・協同組合スマッピーカーカードびほろ・美幌商工会議所の3団体で、消費拡大による美幌町内の経済活性化を目的に「びほろ町内消費拡大セール」を実施。

1) 事業内容

「プレミアム商品券発行事業」

日 時：9月12日（土）午前10時～午後2時

会 場：しゃきっとプラザ 集団健診ホール

◇一般の部（2,460名限定）

内 容：現金10,000円と引き換えに商品券13,000円分を2,460セット販売。

◇若者&子育て世帯（450名限定）

内 容：10,000円と引き換えに①②の方に対し商品券15,500円分を450セット販売。

①18歳以上29歳までの方（昭和61年4月2日～平成9年4月1日生れ）

②「高校生以下の子供を養育している方」（平成9年4月2日以降生れ）

◇多子世帯の部（対象343人）

内 容：多子世帯（3人以上）を支援するため、18歳未満の3人目以上の方に対し商品券を30,000円分支給。

「プレミアム付プリペイドチャージ事業」

日 時：6月20日（日）午前10時～午後2時

会 場：しゃきっとプラザ「集団健診ホール」

内 容 一般の部：10,000円をプリペイドチャージする際に2,460名限定で3,000円分の商品券を進呈。

若者及び子育て応援の対象者に対しては10,000円をプリペイドチャージする際に450名限定で5,500円分（500円券×11枚）の商品券を進呈する。

日 時：11月15日（日）午前10時～午後2時

会 場：しゃきっとプラザ「集団健診ホール」

内 容 一般の部：10,000円をプリペイドチャージする際に2,460名限定で3,000円分の商品券を進呈する。

若者及び子育て応援の対象者に対しては10,000円をプリペイドチャージする際に450名限定で5,500円分（500円券×11枚）の商品券を進呈する。

ニ 協同組合スマッピーカーカードびほろ年末年始大売出しの支援

売出期間 平成27年11月16日～平成28年1月2日

抽 選 会 平成28年1月2日 びほーる（ロビー）にて実施

参 加 店 スマッピーカーカードびほろ加盟店及び美幌町連合商店会協力店

内 容 福袋、商品券、商店賞等の贈呈。

⑤平成27年度地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト調査研究事業  
事業名：美幌の魅力再発信！移動手段に着目した観光客向け観光開発事業

1) 事業の目的・内容

<目的>

活用可能な観光資源のブラッシュアップとこれらを体験させるための移動手段の検討、移動手段毎の観光客のターゲティングを実施して、移動手段に着目した観光客向け観光メニューの開発に向けた調査研究を実施して、新たな域内需要を喚起する観光メニューを開発する。

<内容>

- ・景観資源等のリストアップとブラッシュアップ
- ・観光客のターゲティングとニーズ調査
- ・ターゲットに対しての有効な情報発信方法の調査研究
- ・観光実施に伴う移動手段の調査研究
- ・人材育成と体制づくりの調査研究
- ・試験観光の実施による実証実験

2) 委員名簿

区分	氏名	事業所名等	備考
委員長	宮田博行	美幌建設業協会 会長	
副委員長	大野江二	美幌商工会議所観光振興委員会 委員	
作業部会長	大野秀樹	(株)後楽園 代表取締役	
委員	福田孝俊	美幌商工会議所観光振興委員会 副委員長	
委員	池功司	美幌商工会議所観光振興委員会 副委員長	
委員	大井正行	美幌商工会議所観光振興委員会 委員	
委員	加藤秀二	美幌商工会議所観光振興委員会 委員	
委員	上西恵	美幌商工会議所観光振興委員会 委員	
委員	矢萩浩	美幌町経済部長	
委員	小室秀隆	美幌町商工観光グループ 主幹	
委員	辻直樹	美幌町・観光担当 主査	
委員	信太真人	美幌観光物産協会 事務局長	
委員	三浦隆雄	美幌高校教諭	
委員	工藤まりも	美幌高校・地域資源マテリアル班	他 14 名
委員	木村利昭	美幌まちづくり若者クラブ 座長	
委員	西島美智子	観光ボランティアガイドの会会長	
事業者	三坂重弘	旅館 青葉荘 代表	
事業者	由井伸一	美幌北海道交通ハイヤー(株) 代表取締役	
事業者	幸田英治	(有)北光興産 代表取締役	

事業者	三浦恒弘	阿寒バス(株)美幌営業所 所長	
事業者	永澤則次	(株)ながさわ 代表取締役	
事業者	中川寿一	三星運輸(株) 代表取締役	
事業者	味噌一郎	(同)味噌精肉店 代表社員	
事業者	石澤晋	(有)フリーポート	
事業者	佐野由希	(株)米夢館 総務営業課長	
事業者	藤井昭	美幌自動車工業(株) 会長	
専門員	宮地義之	(株)日本経済研究所 執行役員	

⑥平成27年度高収益型畜産体制構築事業（畜産クラスター実証支援事業）  
事業名：「美幌豚肉クラスター協議会事業」

### 1. 事業目的

本町の恵まれた自然環境の中で育てられている美幌産豚の生産品質の向上と付加価値向上、そして、新たな需要創出等を進め、関係事業者の連携・結集による地域ぐるみの高収益型畜産体制を構築し、豚肉を活用した地域経済の活性化を目的とする。

### 2. 事業目標

- 1) 品質向上を踏まえた養豚業の維持・強化
  - ・エコフィードによる生産コストの削減への検証・実施
  - ・食品残渣による食味・肉質向上への情報収集と検証
  - ・リキッドフィード化による豚肉の品質向上への検証・実施
  - ・品種改良の検討・検証
  - ・飼育期間による肉質向上の検証
  - ・産子数向上に向けた検証・実施
- 2) 糞尿の堆肥化による循環型リサイクルの検討・確立
  - ・糞尿の堆肥化の実施・検証
  - ・堆肥を利用した農作物の発育等の検証
- 3) 美幌産豚肉に関する特産品開発等による付加価値化
  - ・豚肉加工品や本町の農産物とのコラボ料理の考案・開発
  - ・本町における美幌産豚肉のテキスト化の実施

### 3. 事業内容

- 1) 検討会の開催
- 2) 先進地域等の調査
- 3) 取組の実証と効果

### 4. 委員名簿

役職・区分	氏名	所属／役職
委員長	久山邦徳	美幌商工会議所／副会頭
委員	三浦隆雄	美幌高校／教諭
〃	美幌高校生徒	美幌高校地域資源マテリアル班
畜産業者	竹下忠利	(有)竹下畜産／取締役
飼料製造業者	青山次郎	(有)青山商店／専務取締役

精肉卸業者	谷	政	則	(株)ミートテック代表取締役
〃	佐	藤	友子	(株)美水豚／代表取締役
飲食事業者	福	田	孝俊	(有)ふくだ そばのかね久代表取締役
〃	今	美	彦	中華料理 天上天／代表
〃	弥	三	谷和貴	居酒屋 加賀屋／店長
〃	大	野	秀樹	(株)後樂園／代表取締役
専門家	宮	地	義之	(株)日本経済研究所調査本部長
美幌町	小	室	秀隆	美幌町経済部商工観光グループ主幹
〃	稲	葉	祥平	美幌町経済部農政グループ畜産担当

⑦タクシーチケット販売事業の実施 (手数料収益 794,802円)

⑧消費税転嫁対策窓口相談等事業

消費税率の引上げに伴い、商工会議所に相談窓口を設置し、地域の中小・小規模事業者からの相談にワンストップで対応することで、地域の中小・小規模事業者が消費税率引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援する。

○事業内容

- ・セミナー・講習会等の開催 9月2日
- ・個別相談等の実施 (巡回訪問・窓口相談等)

⑨美ほろ美食めぐりフェスタ事業の支援

町内外の住民に、美幌町の商店街に足を運んでもらうことで消費喚起を促し、商店街の持続的な活性化を促すことを目的に事業を実施した。

◎美ほろ酔いナイト

日 時 平成28年2月20日18:00～21:00

参加店舗 36店舗

参加者数 276名

◎美ほろランチフェア

期 間 平成28年2月8日～29日

参加店舗 23店舗

チケット販売数 900セット

◎美ほろスイーツフェア

期 間 平成28年2月15日～29日

参加店舗 8店舗

チケット販売数 900セット

⑩合同会社びほろ笑顔プロジェクトに対する支援について

- ・日本商工会議所事業活動表彰 平成28年3月17日
- ・特産品等研究開発推進事業業務委託
  - 地域特性を活かした特産品開発・販路拡大 (豚醤めんつゆ、美幌産アスパラ入りうどん、美幌産アスパラスープ)
  - 農畜産物の付加価値向上
- ・美幌産アスパラガスの品質評価委託事業
  - 各種品質分析
  - 販売用促進資料の作成

⑪合同会社びほろ宅配・便利サービスプロジェクトに対する支援

高齢者に加え、障害のある方、病気や子供が小さくて買い物に行けなくて不便を抱えている方及び一般方々の買い物等を支援するための事業。

- ・登録会員数 315名
- ・利用者数 宅配サービス 117人 (延べ748回)
- 便利サービス 102人 (延べ208回)
- ・移動販売の実施
- ・各種イベントへの参加

⑫美幌町収入証紙元売り事業

美幌町ごみ有料化に伴い、美幌町一般廃棄物処理手数料の収入証紙元売りの指定を受け、指定ゴミ袋の取り扱いを行なった。

取扱店	54店		
取扱高	100	12,049袋	2,409,800円
	200	20,469袋	8,187,600円
	300	14,053袋	8,431,800円
	400	18,774袋	15,019,200円
250円証紙	470枚		117,500円
500円証紙	540枚		270,000円
	合計		34,435,900円 (1,033,077円)

⑬第3回びほろ夏まつりの開催

美幌町民をはじめ近隣市町村の地域住民の方々に“楽しく美味しい真夏のひととき”を提供し観光振興を図るとともに、地域経済の活性化をもたらした。

開催日時 平成27年8月8日(土) 午前11時～午後9時

開催場所 美幌小学校グラウンド

- 内 容
- (1) 納涼花火大会
  - (2) 盆踊り大会 (子供盆踊り・一般盆踊り)
  - (3) 美級グルメ屋台村の出店  
オホーツク北見塩焼きそば、網走ちゃんぽん、別海ジャンボホタテバーガー 小清水町フレッシュイチゴ&イチゴクレープ、紋別市ジンタレほたて焼きそば、釧路ザンギ・ザンタレ、阿寒町阿寒の森ポケットピタパン、滝上町芝ざくら地鶏串、美幌豚ジンカン、美幌豚醬ソースアイス
  - (4) 地元売店の出店 (焼き鳥、やきそば、うどん、そば、から揚げなど)
  - (5) 実行委員会の生ビール等販売
  - (6) 美高ショップの出店
  - (7) オホ☆キャラ隊 (オホーツク管内のゆるキャラ) 大集合
  - (8) 子供ひろば (射的・スマートボール)
  - (9) バルーンアートコーナー
  - (10) 美幌消防署 高所活動用消防車の展示
  - (11) 被災地復興応援コーナー  
宮城県山元町の特産品販売とパネル展  
募金箱の設置

主 催 びほろ夏まつり実行委員会

後 援 美幌町



⑭会員サービス事業の実施

- ・商工会議所会員並びに従業員の福利厚生事業の一助として各種共済制度、所得補償制度 P L 保険制度、医療共済制度や共通優待サービス事業を実施した。
- ・ J A N メーカーコード登録申請業務及び容器包装リサイクル化委託申請業務を実施した。

⑮美幌町健康増進計画推進委員会事業支援

町民一人ひとりがそれぞれの望む「健康」を得ることができるように健康づくりを支援し、それを継続できるための環境を整えることを目指し、「美幌町健康増進計画」を平成 2 5 年度から 2 9 年度の 5 年間の計画を策定。

- ・委員会の開催 1 1 月 1 9 日

⑯美幌町障害者自立支援協議会事業支援

美幌町に居住する障がい者が地域で安心して生活できるよう支援することも目的に活動。

- ・協議会の開催 6 月 3 日、1 2 月 3 日
- ・障害福祉懇話会の開催 3 月 2 4 日
- ・講演会の開催 「障がい者の働く環境について考える」 9 月 1 4 日

⑰会員対象健康診断の実施

会員企業の経営者や従業員、並びに家族の健康管理の充実を目的として健康診断を実施した。

- 協会けんぽ加入者専用 5 月以降随時受付

⑱美幌町次世代育成支援推進協議会事業支援

地域における子育ての支援、教育環境の整備、子供を育成する家庭に適した住宅の確保、職業生活と家庭生活との両立の推進その他次世代育成支援対策の実施に関する計画を策定。

- ・協議会の開催 1 1 月 2 4 日

⑲美幌町地域福祉計画実施評価会議事業支援

企業、家庭、地域、福祉団体などが協働し、地域全体の力で解決を目指す「共に生き、支え合う社会を実現すること」を目標とし策定した計画の進捗状況、目標達成度の評価をする。

- ・会議の開催 平成 2 8 年 3 月 2 8 日

⑳美幌町新エネルギー導入推進事業支援

美幌町地域の新エネルギービジョンの具体的な導入へ向けての検討を行った。

- ・会議の開催 7 月 2 2 日

㉑美幌地方自衛隊協力会事業支援

美幌駐屯地隊員の激励並びに後援等に努めるとともに、自衛隊の実態を認識し、自衛隊の健全な育成・発展に寄与することを目的に役員として事業支援を行った。

- ・会議等の開催 幹事会 ( 5 月 1 9 日 ) ・役員会 ( 6 月 3 日 ) ・総会 ( 6 月 3 日 )
- ・美幌駐屯地創立 6 4 周年記念行事 7 月 1 8 日 ( 市中パレード ) . 2 0 日 ( 記念式典 )
- ・機関紙「北辰新聞」の月 1 回の発行

㉒自衛隊美幌駐屯部隊充実整備期成会事業支援

美幌駐屯部隊の存置及び充実整備を図り、併せて隊区内市町村の振興に寄与することを

目的とした、町内の自衛隊協力諸団体及び経済界の代表により構成された団体「陸上自衛隊美幌駐屯部隊充実整備期成会」の一員として事業支援を行った。

- ・会議等の開催 総会（5月22日）  
役員会（5月15日、11月22日、1月8日）
- ・陳情活動  
日時 平成27年11月25～26日  
陳情先 美幌駐屯地・第5旅団・帯広地方協力本部・第一特科団  
日時 平成28年2月15～16日  
陳情先 北部方面総監部  
日時 平成28年2月22～24日  
陳情先 防衛省内局・陸上幕僚監部・自民党防衛関係代議士

⑳幌町みどり就労センター事業支援

高齢者の豊かな経験と能力を生かし就労機会の確保に向けた事業の支援を行った。

- ・会議等の開催 総会（4月23日）  
理事会（4月15日、11月19日）

㉑美幌みどりの村振興公社事業支援

自然環境を活用し、地域住民や都市生者に体験学習や野外活動の普及推進を図り、地域の農林業振興と地域住民の健康増進並びに福祉・文化の向上を図る事業の支援を行った。

- ・理事会の開催（5月29日、7月14日、11月2日、3月30日）
- ・その他各種イベントの支援
- ・今後のみどりの村事業の方向性や施設利用及び運営体制等の課題についての検討を図る委員会の開催（みどりの村あり方検討会）9月24日、10月26日、1月22日

㉒美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会事業支援

季節労働者の通年雇用促進の為、求人開拓、求人情報の事業支援を行った。

- ・総会 5月18日
- ・運営委員会 4月24日、
- ・セミナー 11月17日、1月28日
- ・就職合同面談 12月11日
- ・資格取得講習

㉓役員・議員に対するFAX通信事業

号数	発行日	掲載事項
174	27. 4. 21	美幌町における景気動向調査報告書
175	27. 6. 1	新規高等学校卒業予定者求人申込み・最低賃金
176	27. 6. 10	クールオホーツクの取組み賛同企業の登録について
177	27. 6. 19	美高ショップのご案内
178	27. 6. 24	南スーダン任務完了報告会ご案内
179	27. 7. 24	美幌町における景気動向調査報告書
180	27. 8. 20	新規学卒者の雇用についてのごお願い
181	27. 10. 7	高校生・大学生等の人材確保に関するアンケート依頼
182	27. 10. 27	美幌町における景気動向調査報告書
185	28. 3. 16	「食と暮らしを考える講演会」のご案内

⑳美幌高等学校「インターンシップ」事業の支援

勤労や職業観の理解の深化を図り、コミュニケーション能力を養い、地域産業についての理解や地域社会に貢献できる人材育成を目的とする「就業体験」事業の支援を行った。

日 程 平成27年8月 第2学年  
受入企業 30事業所

㉑美幌町未来を拓くみちの会事業支援

まちづくりの観点から、今後の美幌町の道路のありかたを調査研究する事業を実施した。

- ・「オホーツクの道を考える会」代表者会議及び見学会

日 時 平成27年5月22日  
場 所 北見道路・北海道横断自動車道網走線

㉒幌ふるさと祭り事業支援

美幌町手作り出店実行委員会を編成し、暴力団の関係する露店を排除し、町民参加による手作り出店を推進し、美幌ふるさと祭りを実施した。

実施日 平成27年9月4・5・6日  
場 所 神社通り

㉓美幌版総合戦略「美幌町まち・ひと・しごと創生推進委員会」事業支援

人口急減・超高齢化という大きな課題に対し、美幌町の特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生するための「美幌版総合戦略」を策定することを目的に事業を行った。

- ・会議の開催（7月13日、8月12日、9月1日、10月27日、11月27日、2月2日、2月26日、3月29日）

㉔青年部活動

1. 会 議

(1) 通 常 総 会

1) 日 時 27年4月28日(火) 19:00～  
場 所 美幌経済センター 役員室  
決議事項 ①26年度 事業報告について  
②26年度 収支決算報告について  
報告事項 ①新入会員紹介

2) 日 時 28年3月25日(金) 19:00～  
場 所 ワンダー  
決議事項 ①28年度 事業計画(案)について  
②28年度 収支予算(案)について

(2) 臨 時 総 会

日 時 27年11月6日(金) 19:00～  
場 所 居酒屋 天照  
決議事項 ①28年度 会長予定者選出について  
②28年度 役員予定者選出について  
協議事項 ①11月定例会「木下威征シェフ講演会」実施について

(3) 役 員 会

1) 日 時 27年4月17日(金) 19:00～  
場 所 美幌経済センター 役員室  
議 題 ①26年度 事業報告・収支決算報告について  
②4月定例会「YEG研修」担当：交流・研修委員会

- ③第 28 回会員親睦ボウリング大会（6 月事業）開催日について  
 ④第 36 回美幌観光和牛まつり事業支援について  
 ⑤平成 27 年度「YEG が創る夢ある北海道会議」メンバー登録について
- 報告事項 ①美幌観光物産協会 27 年度理事会及び総会について  
 ②歌志内商工会議所青年部 活動休止のご報告
- 2) 日 時 27 年 5 月 14 日（木）19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 議 題 ①美幌商工会議所青年部 OB 会設立について  
 ②5 月定例会「美幌商工会議所との情報交換会」開催について  
 ③6 月事業「第 28 回会員親睦ボウリング大会」について  
 ④7 月定例会「会計セミナー」実施について  
 ⑤会員増強運動の実施方法について  
 ⑥第 36 回美幌観光和牛まつり事業支援について  
 ⑦賛助会員制度について  
 ⑧平成 27 年度故郷の新しい風会議開催要項のご案内
- 報告事項 ①平成 27 年度「YEG が創る夢ある北海道会議」メンバー登録について  
 ②道東地区会長会議出席報告（5 月 9 日紋別）  
 ③美幌観光物産協会 27 年度総会出席報告（5 月 8 日）  
 ④5/24 JC フォーラム開催のご案内
- 3) 日 時 27 年 7 月 2 日（木）19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 議 題 ①会員増強運動の実施について  
 ②7 月定例会開催について  
 ③第 36 回美幌観光和牛まつり事業支援について  
 ④北海道ブロック大会根室大会登録について  
 ⑤びほろ夏まつり支援について  
 ⑥10 月外部講師例会の講師選定について  
 ⑦全国一斉社会実験 水辺関心創造アクション「水辺で乾杯」への参加  
 ⑧網走川河畔公園パークゴルフ場基本計画（案）パブリックコメント
- 報告事項 ①美幌商工会議所三役との意見交換会開催報告  
 ②第 28 回会員親睦ボウリング大会開催について  
 ③7 月例会「会計セミナー」について（青年部参加予定者 14 名）  
 ④平成 27 年度 第 1 回北海道ブロック会長会議出席報告
- 4) 日 時 27 年 8 月 11 日（火）19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 議 題 ①9 月定例会の内容について  
 ②10 月定例会「外部講師セミナー」開催について  
 ③北海道ブロック大会根室大会参加者並びに負担金について  
 ④新入会員加入報告について  
 ⑤会員増強実施報告  
 ⑥北見 YEG まつり Y☆マルシェ出店について
- 5) 日 時 27 年 9 月 8 日（火）19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 議 題 ①外部講師セミナーの開催について  
 ②9 月定例会「全道大会主幹検討会」（担当：三役）について  
 ③平成 28 年度会長予定者選出について  
 ④北見 YEG まつり Y☆マルシェについて

- ⑤第5回「YEGが創る夢ある北海道会議」への参加  
⑥会員増強実施報告
- 6) 日時 27年10月19日(月) 19:30～  
場所 美幌経済センター 役員室  
議題 ①平成27年度 臨時総会提出案件について  
②平成27年度 臨時総会開催日について  
③2016 びほろ冬まつりへの参画について  
④11月外部講師例会の企画内容について  
⑤小規模事企業共済セミナーについて  
⑥道東地区協議会交流会(主幹:紋別YEG)について  
⑦第33回全国会長研修会まえばし会議について  
報告事項 ①第6回YEGが創る夢ある北海道会議  
②第2回全国大会実行委員会 全体会議
- 7) 日時 27年11月6日(金) 18:00～  
場所 居酒屋 天照  
議題 ①平成27年度 臨時総会提出案件について
- 8) 日時 27年12月9日(水) 19:00～  
場所 美幌経済センター 役員室  
議題 ①11月定例会「講師講演会」事業報告について  
②12月定例会開催について  
③第11回素敵な出会い交流パーティー開催について  
④2016 びほろ冬まつり前夜祭イベント実施について  
⑤美幌町明るい選挙推進協議会委員(1名)の推薦について  
⑥新入会員加入について  
報告事項 ①北海道YEG 第4回理事会について  
②「びびびの活力!美幌美食めぐりフェスタ」実行委員会について  
③岩見沢YEG 2016「新春の集い」開催について
- 9) 日時 28年1月5日(火) 18:00～  
場所 美幌経済センター 役員室  
議題 ①第11回素敵な出会い交流パーティー実施について  
②2016 びほろ冬まつり前夜祭イベント実施について  
③1月定例会(打合せ会議)の開催について  
④日本商工会議所青年部 第35回全国大会「おかやま大会」について  
⑤第8回YEGが創る夢ある北海道会議・北海道YEG 新年交礼会について  
⑥第36回全国大会いわみざわ大会・第3回実行委員会全体会議について  
報告事項 ①美幌商工会議所青年部OB会設立・準備打合せ開催について
- (4) 現・新年度役員会
- 1) 日時 28年3月17日(木) 19:00～  
場所 美幌経済センター 役員室  
協議事項 ① 通常総会提出案件について  
②平成27年度YEG卒業式について  
報告事項 ①平成27年度北海道青年経済人会議 in 道東について  
②北海道YEG理事会(第5回)・総会への出席について  
③びほろ冬まつり実行委員会(第5回)への出席について  
④美幌和牛まつり 第2回実行委員会役員会への出席について  
⑤美幌商工会議所青年部OB会設立会について

(5) 三 役 会

- 1) 日 時 27年5月29日(金) 19:00～  
場 所 居酒屋 加賀屋  
協議事項 ①美幌商工会議所青年部OB会設立について
- 2) 日 時 27年10月12日(月) 18:30～  
場 所 美幌経済センター 役員室  
協議事項 ①11月定例会外部講師選定について
- 3) 日 時 27年12月19日(土) 18:00～  
場 所 居酒屋 加賀屋  
協議事項 ①美幌商工会議所青年部OB会設立について

(6) 委 員 会

- 1) 素敵な出会い交流パーティー実行委員会  
12月 4日、12月14日、1月12日
- 2) びほろ冬まつり前夜祭部会(ダンスミュージックフェス)  
11月20日、12月 7日、12月18日、12月23日、1月26日

2. 事 業

(1) 定 例 会

- 1) 4月定例会「YEG研修(研修・交流委員会)」  
日 時 27年4月28日(火) 19:30～  
場 所 美幌経済センター役員室  
出席者 15名
- 2) 5月定例会「打合せ会議」  
日 時 27年6月2日(火) 19:30～  
場 所 美幌経済センター役員室  
出席者 10名  
協議事項 ①商工会議所三役との意見交換内容について  
②会員増強運動実施について  
③第28回会員親睦ボウリング大会について  
④美幌商工会議所青年部OB会設立について  
⑤7月定例会「企業の持続的発展を目指す会計セミナー」のご案内  
⑥根室 YEG キャラバン隊来訪時間について
- 3) 6月定例会「美幌商工会議所三役との意見交換会」  
日 時 27年6月12日(金) 19:00～  
場 所 美幌経済センター役員室  
出席者 (会議所)若林会頭、久山副会頭、横山事務局長  
(青年部) 8名  
意見交換 ①平成27年度美幌 YEG 事業計画並びに平成30年度北海道商工会議所青年部北海道ブロック大会美幌大会の開催等について  
②美幌 YEG 会員増強について  
③美幌商工会議所と青年部との関係性構築について
- 4) 9月定例会「検討例会」  
日 時 27年9月24日(木) 19:00～  
場 所 美幌経済センター 役員室  
出席者 9名  
協議事項 ①平成30年度北海道 YEG 北海道ブロック大会美幌大会について  
②11月定例会「外部講師セミナー」開催について

- ③2016 びほろ冬まつり・寒中焼肉パーティー実施について  
 ④「北の未来を創る」経営戦略セミナー【第2回】について
- 報告事項 ①27年度第5回YEGが創る夢ある北海道会議について  
 ②節税対策「小規模企業共済制度セミナー」開催のご案内
- 5) 11月定例会「打合せ会議」  
 日 時 27年11月18日(水) 19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 出席者 10名  
 協議事項 ①11月定例会「木下威征シェフ講演会」開催について  
 ②第11回 素敵な出会い交流パーティー開催について  
 報告事項 ①第36回全国大会いわみざわ大会 第2回実行委員会報告について  
 ②‘16びほろ冬まつりについて  
 ③第4回 北海道YEG理事会・夢会議の開催について
- 6) 12月定例会「打合せ会議」  
 日 時 27年12月21日(月) 19:00～  
 場 所 なつかし屋  
 出席者 13名  
 協議事項 ①第11回素敵な出会い交流パーティー開催について  
 ②2016びほろ冬まつり前夜祭イベント実施について  
 ③美幌町明るい選挙推進協議会委員の推薦(1名)について
- 7) 1月定例会「打合せ会議」  
 日 時 28年1月21日(木) 19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 出席者 11名  
 協議事項 ①第11回 素敵な出会い交流パーティー開催について  
 ②2016びほろ冬まつり前夜祭ダンスミュージックフェスについて  
 ③平成28年度 美幌商工会議所青年部事業計画大綱等について  
 報告事項 ①夢会議「北海道YEG交流会～繋げよう交流のWA」について  
 ②全国大会岡山大会でのPR動員の依頼について
- 8) 2月定例会「打合せ会議」  
 日 時 28年2月26日(金) 19:00～  
 場 所 美幌経済センター 役員室  
 出席者 7名  
 協議事項 ①第11回 素敵な出会い交流パーティー実施報告について  
 ②2016びほろ冬まつり前夜祭ダンスミュージックフェス実施報告  
 ③平成28年度 美幌商工会議所青年部事業計画等について  
 ④通常総会・卒業式開催日について  
 報告事項 ①夢会議「北海道YEG交流会～繋げよう交流のWA」参加報告  
 ②全国大会いわみざわ大会 第3回実行委員会出席報告  
 ③平成27年度北海道青年経済人会議 in 道東について
- (2) 美幌YEG事業関係・他団体との交流
- 1) 平成30年度全国出向に関するヒアリング  
 日 時 平成27年5月25日(月) 18:30～  
 場 所 居酒屋 魚源  
 出席者 8名
- 2) 第28回 会員親睦ボウリング大会  
 日 時 平成27年6月26日(金) 18:30～

- 場 所 美幌グランドホテルボウリング場  
 参加数 24チーム 48名  
 結 果 優 勝「大野種苗・タイセーチーム」準優勝「前田商店Aチーム」
- 3) 企業の持続的発展を目指す会計セミナー（基本編）  
 日 時 平成27年7月9日（木）18:00～20:00  
 場 所 美幌経済センター 3階 会議室B  
 講 師 税理士・中小企業診断士 吉田 聡 氏  
 参加人数 26名
- 4) エコキャップPR運動  
 日 時 平成27年7月19日（日）11:30～  
 場 所 美幌和牛観光祭り会場  
 参加数 14名  
 内 容 ティッシュ配り
- 5) 外国人留学生夏期ホームステイ受入事業に伴う「若人との交流会」  
 日 時 27年8月21日（金）20:30～22:30  
 場 所 スナック アンサ  
 参加者 小関元春、米田和也、村田将昭
- 6) 食による地方創生への講師講演会  
 日 時 平成27年11月28日（土）18:00～  
 場 所 しゃきっとプラザ 集団検診ホール  
 講 師 AU GAMIN DE TOKIOオーナーシェフ 木下威征 氏  
 テーマ 人・食・地方創生  
 内 容 第1部 講師講演【一町入魂】木下威征 氏  
 第2部 パネルディスカッション  
 (パネリスト) 木下 威征 氏  
 美幌町長 土谷 耕治 氏  
 会頭 若林 輝彦 氏
- 参加数 70名
- 7) 第11回 素適な出会い交流パーティー  
 日 時 28年1月23日（土）19:00～  
 場 所 美幌グランドホテル  
 共 催 JA美幌青年部 / 美幌みらい農業センター  
 参加人数 男性37名 女性37名 計74名  
 成立数 カップル10組  
 2次会 参加人数44名（21:30～アカシヤ）
- 8) 平成27年度 美幌YEG卒業式  
 日 時 28年3月25日（金）19:40～  
 場 所 ワンダー  
 卒業生 井倉顧問、和田顧問
- (2) 美幌町、美幌商工会議所等への事業支援
- 1) 美幌観光和牛まつりイベント支援  
 日 時 27年7月19日（日）9:30～12:00  
 場 所 美幌和牛観光まつり会場  
 内 容 イベント会場運営補助
- 2) 美幌夏まつり運営支援  
 日 時 27年8月8日（土）9日（日） 2日間  
 場 所 美幌小学校グラウンド



内 容 イベント運営補助

- 3) 2016びほろ冬まつり前夜祭・ダンスミュージックフェス  
日 時 28年2月6日(土) 18:05~20:40 (2時間35分)  
来場者数 400名(瞬間最大参加数230名程)  
協力団体 美幌青年会議所・びほろ愛し隊・美幌町職員労働組合青年部  
美幌農協青年部・B-l i v e・美幌ローターアクトクラブ
- (4) 北海道YEG関連諸会議
- 1) 道東地区協議会会長会議  
日 時 27年5月9日(土) 17:00~20:00  
場 所 紋別セントラルホテル  
出席者 大沼 泰、坂本美紗、村田将昭
- 2) 北海道商工会議所青年部連合会第2回理事会/北海道ブロック会長会議  
日 時 27年6月27日(土) 13:45~17:30  
場 所 美唄ホテルスエヒロ  
出席者 坂本美紗
- 3) 北海道YEG北海道ブロック大会「根室大会」  
日 時 27年8月29日(土) 30日(日)  
場 所 根室市総合文化会館  
出席者 大沼 泰、中川英保、橋本純一、坂本美紗、米田和也、大野秀樹、  
高橋 稔、伊藤健一
- 4) 第5回 YEGが創る夢ある北海道会議  
日 時 27年9月11日(金) 16:00~18:00  
場 所 網走市オホーツク・文化交流センター  
出席者 坂本美紗、小関元春、村田将昭
- 5) 第6回 YEGが創る夢ある北海道会議  
日 時 27年10月24日(土) 16:00~18:00  
場 所 札幌市 第二北海道通信ビル  
出席者 坂本美紗、村田将昭
- 6) 第2回 全国大会(いわみざわ大会) 実行委員会 全体会議  
日 時 27年10月31日(土) 15:30~17:30  
場 所 岩見沢平安閣  
出席者 中川英保
- 7) 第8回 YEGが創る夢ある北海道会議/北海道YEG新年交礼会  
日 時 28年1月23日(土) 16:00~20:00  
場 所 札幌すみれホテル  
出席者 坂本美紗、村田将昭
- 8) 第3回 全国大会(いわみざわ大会) 実行委員会 全体会議  
日 時 28年1月30日(土) 14:00~17:30  
場 所 岩見沢市民会館  
出席者 中川英保、大野秀樹
- 9) YEGが創る夢ある北海道会議交流WA部会交流事業  
日 時 28年2月5日(金) 13:00~20:00  
場 所 帯広市緑が丘公園多目的広場  
出席者 坂本美紗
- 10) 第9回 YEGが創る夢ある北海道会議  
日 時 28年3月5日(土) 16:00~20:00  
場 所 北海道経済センタービル

- 出席者 小関元春、村田将昭  
 11) 平成27年度北海道青年経済人会議 in 道東  
 日時 28年3月18日(金) 14:00~19:00  
 場所 網走セントラルホテル  
 講演 テーマ：北海道の将来の可能性！「地方目線からやればできる！」  
 講師 三重県知事 鈴木 英敬 氏

### 3. 美幌町内諸会議等への出席

諸会議名	開催年月日	出席者名	開催場所
美幌観光物産協会総会	27.05.08	大沼 泰	美幌GH
びほろ冬まつり実行委員会	27.11.20	大野秀樹	美幌町役場別館
びほろ冬まつり実行委員会 部会長会議	27.11.07	大野秀樹	美幌町役場別館
びほろ冬まつり実行委員会	27.12.11	大野秀樹	美幌町役場別館
びほろ冬まつり実行委員会 部会長会議	28.01.06	大野秀樹	美幌町役場別館
びほろ冬まつり実行委員会	28.01.21	大野秀樹	美幌町役場別館
びほろ冬まつり実行委員会	28.03.28	大野・坂本	美幌町民会館
美ほろ美食美めぐりフェスタ実行委員会	28.02.01	坂本美紗	美幌町役場別館
美ほろ美食美めぐりフェスタ実行委員会	28.03.31	坂本美紗	美幌町民会館

### 4. 諸団体への加入及び連携

- (1) 北海道商工会議所青年部連合会 理事 【大沼 泰】  
 (2) 北海道商工会議所青年部連合会 幹事 【橋本純一】  
 (3) びほろ冬まつり実行委員会 副実行委員長 【大沼 泰】  
 (5) びほろ冬まつり実行委員会 企画委員 【大野秀樹】  
 (6) 美幌観光物産協会 理事 【大沼 泰】  
 (7) 美幌観光和牛まつり実行委員会 委員 【大沼 泰】  
 (8) 美幌町暴力追放推進協議会 会員 【長谷川浩一】  
 (9) 美幌町明るい選挙推進協議会 【和田 隆】  
 (10) 美幌まちづくり若者クラブ「びほろ愛し隊」【小関元春・工藤 伸・米田和也】  
 (11) 「びほろ」みらいまちづくり会議委員 【大沼 泰・中川英保】

## (2) 意見活動

○第95回東北海道商工会議所連絡協議会提出（5月8日）

○平成27年度自由民主党移動政調会提出

### 社会保険料率の軽減並びに適用拡大の反対について

平成15年4月から、健康保険や厚生年金保険の保険料は負担の公正化を図るため、月額報酬と賞与について同率の保険料を賦課する「総報酬制」へと切り替わった。

それに伴い、平成15年3月以前の賞与に対する保険料率では、健康保険・厚生年金保険料が事業主・被保険者合計で1000分の18が1000分の217.8と10倍以上の負担増となった。

さらに、国は平成29年には年収の18.3%（労使折半）まで上げるべく、平成16年10月から厚生年金保険料を段階的に引き上げてきており、この保険料の引き上げは、企業の費用負担増となり経営を圧迫するものである。

また、「パート労働者に対する社会保険の適用拡大」法案は、「年金機能強化法」として、パート労働者への社会保険適用拡大を従業員数501人以上の企業を対象に、労働時間では現行の「週30時間以上」から「週20時間以上」に、年収を「106万円以上（月額賃金88,000円以上）」にとそれぞれ拡大し平成28年10月以降から適用実施されることが平成24年8月国会を通過し実施が決定した。

これが実施されれば地域経済を支える中小企業にとって過大な負担となり、道内の景気低迷に更に拍車をかけるものである。

一方、500名以下の企業については、平成31年9月30日までに検討を加え、その結果に基づき、必要な措置を講ずるともされている。

については、景気浮揚及び消費の拡大を図るためにも保険料の軽減を実現するとともに、パート労働者等非正規労働者の適用拡大がこれ以上実施されないよう要望する。

### 女満別空港の就航体制の整備について

女満別空港は、オホーツク地域における本州、道央地域を結ぶ重要な航空拠点として産業経済の発展、観光振興はもとより文化・スポーツ交流など地域社会の発展に重要な役割を果たしています。

現在、同空港は道内の新千歳、丘珠と、道外では東京、名古屋と結ぶ直行便、大阪（関西）の季節運航（6月～10月）、平成20年11月にILS36（ILS双方向化）が供用開始され離着陸の安全性向上が図られるなど道東観光の拠点、またビジネス客の交通手段として利用されています。

しかし、現在、オホーツク管内への観光客の減少、機材の小型化、運航体制の縮小等により、乗降客は年々下降を辿っています。

今後、道内外からのビジネス客、観光客の利用増加を図り、更に東南アジアなど海外から国際チャーター便を誘致するなど利用客の増加を図るため同空港の就航体制の充実、整備が望まれます。

そこで、当地方の経済活性化を推進のため強く要望致します。

## 記

1. 国際チャーター便に対応したC I Q施設の整備およびC I Q職員の常駐配置
2. 東京便の女満別始発時間帯の繰上げ
3. 季節運航路線の通年運航化

4. 主要都市とを結ぶ新規路線の開設推進
5. 機材の大型化及び就航便数の増大
6. 北海道新幹線開通に伴う女満別空港―函館空港間の新規路線開設について
7. LCC（格安航空会社）の誘致

### 北海道横断自動車道の整備促進について

北海道は広大な土地に都市が点在しているため、都市間距離は全国の約2倍となっており、その移動に要する時間は当然長く、地方センター病院及び救命救急センターのカバー面積は全国と比べて約4倍となっている。このような広域分散の地域構造にあるなか、移動手段の大部分を自動車に依存しているが、点在する中心都市などを連絡する高速ネットワークの整備は遅れている状況である。特に広域分散型の地域構造が顕著な道東地域では、農水産物が全国シェアの上位に位置しているところであり、更なる効率的な輸送と安全・安心な農水産物の輸送が必要不可欠である。

また、高齢化社会を迎えている本地域では、最近の医師不足による地域医療への住民不安が顕在化する中で、救急搬送並びに日常の受療動向とも第三次高度医療施設が存在する中核都市へ依存する傾向が強くなっており、住民は遠距離の移動で大きな負担を強いられている。

更には、今後大規模な地震、津波等の災害が発生した場合、国道の寸断による救急車両の不通、生活関連物資輸送が止まるなどの被害も危惧されるが、当地域は国内有数の地震発生地域であり、地勢的にも防災・減災の早急な取り組みが不可欠であることから、新たな社会資本を柔軟に整備・活用する発想を持って、災害に強いインフラを構築していくことが必要である。

については、地域基幹産業の競争力を高め、地域医療の格差是正を図り、災害から地域の生命線を確実に確保するために、高規格幹線道路、地域高規格道路並びに国道の整備が促進されるよう要望する。特に北海道横断自動車道は、点在する道東の中核都市を効果的に結びつけ、道東と道央を直結させる大動脈として地域の産業・経済の発展、円滑な物流、観光振興などあらゆる面で多大な効果をもたらすことが期待されており、交通ネットワークは全線が開通することにより本来の目的が達成されることから、早期完成を強く要望致します。

### 記

予定路線区間「北見市端野―網走」間の早期事業化。

特に女満別空港まで直結する「美幌バイパス」と「北見道路」を結ぶ「北見市端野―美幌」間の早期整備

### JR石北本線「旭川―網走」間の安全運行の確保と所要時間短縮及び利便性の向上、並びに「札幌―網走」間の車両の快適性向上について

道北圏及び道央圏の主要都市と遠隔にあるオホーツク圏において、札幌はじめ主要都市を結ぶ交通手段の高速性及び利便性を高めることは地域振興の上で欠くことのできない要件であります。

JR石北本線はオホーツク地域を縦貫する地域住民及び観光客・ビジネス客の重要な交通手段として利用されていますが、「旭川－網走」間の速度は性能の高い列車を使用しても時速95kmが限界という構造面から「旭川―札幌」間の130kmに比べると大きな差があります。所要時間も特急列車で「札幌―旭川」は1時間25分で運行し、「旭川－網走」間（237.

7 km) は諸条件が異なるとしても最短3時間41分も要しており、さらに、利便性の面で現在「札幌―網走」間を結ぶ特急列車は1日4往復の運行体制からその運行時間の間隔が長く、利用に大変不便を感じる状況にあります。

そのことから、オホーツク地域の都市機能の充実を図る上で、J R石北本線の「旭川―網走」間の安全性をふまえた高速化の促進、「札幌―網走」間の車両を快適で乗り心地が良くグレードアップすることを強く要望いたします。

記

1. J R石北本線「旭川―網走」間の所要時間の短縮及び利便性の向上
2. J R石北本線「札幌―網走」間の車両のグレードアップによる快適性の向上

### 地域高規格道路の整備促進について

高規格幹線道路との連携による全国的な「交通ネットワークの形成」の一環として、道内においても地域高規格道路の整備が進められています。

広大な北海道地域においては、都市間を有機的に結ぶ道路網の整備が重要な課題であるが、北海道横断自動車道と連携した地域集積圏の拡大や、広域物流拠点である重要港湾、広域交通拠点としての空港などと連結する高速交通ネットワークを形成する上で、地域高規格道路の重要性が高まっていることから強く要望致します。

記

1. 地域高規格道路候補路線「道東縦貫道路」(美幌町―標茶町)の計画路線への早期昇格

### 道路整備に必要な予算の確保について

広大な面積を有する北海道においては、分散する拠点都市を有機的に結合させ、立ち遅れている産業構造の高度化を推進させるためにも交通ネットワークの整備及び既存ストックの老朽化対策は緊急の課題である。過年度までの北海道横断自動車道をはじめとする交通ネットワークの整備により、道東地域においては、農林水産業の発展や観光客数の増加、緊急搬送時の時間短縮など道路整備による間接的な効果が発現してきている。

つきましては、道路整備が速やかにかつ確実に進められるよう予算の確保を強く要望します。また、経済の再生、地域格差の是正、生活者重視、緊急対策等の視点から地方の活性化、高速道路や高次医療施設へのアクセスの強化、冬期道路の維持管理及び改善、道路防災対策、交通事故対策などのための必要な道路整備の施策が確実に実行されるよう重ねて強く要望致します。

記

1. 分散する拠点都市を有機的に結合し、立ち遅れている産業構造の高度化を推進させるための交通ネットワークの整備
2. 広い北海道の「地域の命をつなぐ緊急医療」のための高速道路網をはじめとした道路整備
3. 北海道の厳しい冬の期間でも、子供たちやお年寄りたちが安全・安心して生活できるための道路整備

4. 高度経済成長期以降に集中的に整備された道路の老朽化対策を計画的にかつ着実に推進するとともに必要な予算を確保すること。また、自治体においても適切にメンテナンスサイクルを回すことが出来るよう、必要な財政支援及び技術・体制面での支援を行うこと。

### WTO 農業交渉と経済連携協定（EPA）の日本提案の適切な対応の実施について

道東地域が魅力ある農村環境を維持し、国民の安全な食料を安定供給するとともに、管内農業・農村の持続的な発展を図っていくためには、WTO・EPA交渉に当たり、多様な農業の共存を目指す我が国の主張が適切に反映されるよう、国民合意の下、確固たる姿勢で粘り強く交渉に望むことを要望致します。

#### 記

1. WTO農業交渉に当たっては、農業・農村の多面的機能の発揮や食料安全保障の確保を図るなど、日本提案の実現を目指すというこれまでの基本姿勢を堅持すること。
2. EPA交渉に当たっては、多様な農業の共存と食料安全保障の確保が図られるよう、関税撤廃の例外品目を設定するなど適切に対応すること。

### 北海道における自衛隊体制の維持・充実について

北海道は、我が国の防衛戦略上極めて重要な拠点として位置付けられ、自衛隊創隊当初から第一線部隊が配置され、国土防衛や地域の安全と安定に大きな役割を果たすとともに、国際的な安全保障環境の構築に寄与してきました。

しかしながら、平成17年度以降、道内の陸上自衛隊は大幅な削減が行われ、防衛力からみた北の守りの低下は地域の安全と安定、更には地域の経済・社会に大きな影響を及ぼしています。

オホーツク管内においては、第5旅団美幌駐屯地並びに第2師団遠軽駐屯地が所在し、北方防衛の最前線に立ってきたが、近年はスリム化の要請に対応しつつ、機動性と即応性を兼ね備えた精強化部隊として高い練度を維持する努力を続けられ、国際貢献活動の主力ともなっています。

加えて、地域住民との相互信頼の絆も厚く、経済、社会、文化などさまざまな面でかかわりを持ちながら地域の発展に大きく貢献しており、東日本大震災以降は地震、津波など大規模災害への備えが叫ばれる中であって、地域からの自衛隊に対する期待は誠に大きなものがあります。

平成25年度に策定された新たな防衛計画の大綱並びに中期防衛力整備計画では、統合機動防衛力の構築が打ち出され、高い練度を維持した機動運用を基本とする機動師・旅団の半数を北海道に保持することや、自衛隊部隊の存在が地域コミュニティの維持・活性化に大きく貢献していることを認識し、地域特性や地元経済への寄与に配慮することが示されています。

また北海道は、部隊練成に不可欠な大規模演習場が数多く配置されるなど、防衛力を下支えするための良好な訓練環境が整っており、高度な技術力も持ち即応性や持続性、強靱性及び接続性を重視しつつ、多様な活動に即応した実効的な防衛力の構築を進める上でも、北海道の自衛隊は更に重要な役割を担って行くものと確信しています。

今後も、北日本地域の安定的な戦略環境と統合機動防衛力の構築や地域の安全と安定、更には自衛隊創隊以来、半世紀以上の長きにわたり、国の防衛政策の推進に積極的に協力して

きた北海道の役割や道内に所在する防衛財産の価値を十分に認識され、北海道における陸上自衛隊の維持・充実について要望致します。

### 国土交通省北海道局並びに北海道開発局の存続について

北海道は明治以来、わが国の食料やエネルギー資源などの供給地として位置付けられ、政府は国家的見地から北海道開発に積極的な投資を行ってきました。

現在は、北海道開発法に基づく北海道総合開発計画を企画・立案し、推進する体制として、「国土交通省北海道局、北海道開発局、開発建設部」という組織構成により執行されているが、積雪寒冷や広域分散型社会を反映した北海道特例の継続、公共事業予算の一括計上などの施策とあわせ、総合的な開発の枠組みが有効に機能しています。

これらの枠組みによって、例えば、食料の生産基盤である農地や漁港、関連施設などを計画的に整備し、それらを運ぶための道路や港など物流基盤を有機的に構築することで、総合的機能を持った「日本の食料基地」として、国益にかなう産業基盤の一体的整備が図られるとともに、地域住民の安全・安心なくらしと産業を守る治水・防災や生活基盤づくりに大きな役割を果たしています。

こうした中、国土交通省の組織見直しに関して北海道局の廃止・統合議論が一時浮上したことや、国の出先機関改革等の議論が行われてきたことなどから、地域では依然として強い危機感を共有する状況にあります。

北海道局は北海道開発を一元的に担当する局として、財政当局をはじめ各省・各局と対等な立場で調整する機能を有し、全国一律の観点で政策を所管する国土交通省他局とは性格を異にしており、廃止あるいは統合されることになれば、一括計上権や北海道特例が継続されたとしても、北海道開発の枠組みの弱体化・形骸化が危惧されます。

また、北海道開発局についても近年、地方整備局など出先機関の権限委譲と同一視した見方が広がるなど、国土交通省と農林水産省が所管する国の公共事業の実施を一元的・総合的に担う機関としての本質が軽んじられていることは、甚だ遺憾と言わざるを得ません。

地球的規模で深刻化する資源・食料の獲得競争やエネルギー問題、大災害に備えた大規模バックアップ拠点機能の確保など国家が優先して取り組むべき課題の解決に向け、正に国家的見地に立った北海道開発の推進が強く求められている中で、我々北海道民は今こそフロンティアスピリットをもって使命に応え、食料自給率の向上やエネルギーの安定供給などに寄与し、国の発展に貢献して行く所存であります。

しかしながら、国土面積の22%を占める北海道の国家的開発を自治体の財政負担によって支えて行くことは極めて困難と言え、他地域と比べ非常に立ち遅れている高速交通・物流ネットワークなど必要とされる社会資本整備や1次産業の振興、さらには国策としての北方領土隣接地域の振興などの面で、北海道局並びに北海道開発局への期待は誠に大きなものがあり、拙速な統廃合や委譲議論は避けるべきであります。

については、北海道総合開発体制の国家的使命を確認するとともに、国土交通省北海道局並びに北海道開発局の存続を要望致します。

### TPP交渉（環太平洋経済連携協定）に対する適切な対応について

TPP交渉は、7月28日～31日に開催された閣僚会合において、乳製品の市場アクセスや知的財産分野の医薬品のデータ保護期間などが難航し、結果的に大筋合意には至らなかったものの、交渉全体については大きく前進しております。

交渉内容については、政府からの具体的な説明はありませんが、米の特別輸入枠設定や乳製品低関税枠の設定、牛肉・豚肉の大幅な関税引き下げ、麦のマークアップ削減などが、既定路線であるかのように報道されており、これらの内容が仮に事実すれば、北海道農業にと

っては地域崩壊を招く懸念があり、認めることは出きません。

また、市場アクセス分野はもとより、T P P交渉全体の状況に関して、依然厚いベールに包まれており、国民的議論もなされていない中で、将来への不安をかかえております。

つきましては、農林水産物の重要品目について、除外もしくは再協議の対象にするとした衆参両院の農林水産委員会における国会決議を遵守、毅然とした交渉姿勢を引き続き堅持すること。さらには、T P P交渉に関する情報を国会及び国民に開示するとともに、十分な国民的議論を行うことを強く要望します。

## 道内空港の持続的な運営について

広大な面積を有する本道には現在13の空港があり、そのうち道東地区には国管理空港の釧路空港、道管理の女満別・中標津・紋別空港、市管理の帯広空港と5つの空港がある。それぞれの空港が、道東の地域経済の活性化に大変重要な役割を果たしており、特に道内と道外間の旅客輸送についてその9割を航空機輸送が担っている現状において、空路は地域住民の生活を支える重要な交通基盤であります。

そのような中、平成23年7月、国の「空港運営のあり方に関する検討会報告書」が取りまとめられ、国管理空港において「航空系事業と非航空系事業の経営一体化の推進」、「民間の知恵と資金の導入とプロの経営者による空港経営の実現」などの基本原則が示されて以降、国管理空港の空港経営改革を巡る動きが一気に加速しています。

平成25年7月、「民間の能力を活用した国管理空港等の運営等に関する法律」が施行され、同法に基づく基本方針が11月1日に公表され、これを受け早くから民間運営による活性化を目指していた仙台空港（宮城県）は、平成26年4月に「仙台空港特定運営事業等実施方針」が公表され、本年11月、実施契約等を締結し、平成28年3月にも空港運営を開始するとしている。

一方、平成26年5月、国は、モデル的な取り組みにより路線維持を図るため「地方路線活性化プログラム」の公募を実施し、9月北海道から「釧路一丘珠」線、「紋別一羽田」線が選定され実証調査が実施されることになった。

広域分散型の北海道においては、高速交通を空路だけに依存する地域が数多くあり、道民の安心・安全な生活に欠かせない「高い公共性」を有していることから道内空港に求められる機能は単なる経営効率のみで判断できるものではない。

また、観光振興や医療体制の充実、災害時の救援活動の拠点等、地域に果たす役割は極めて大きい。特に、近年急増している外国人観光客の受入体制については、新千歳空港に限らず、各空港への役割・機能分担を推進し、国の目標達成に寄与していくことが重要である。

本道の特殊性を十分に認識の上、空港毎・管理主体毎ではなく、それぞれの自治体と協議し地元の実情を踏まえて、特色のある道内13空港の維持・存続へ向けその方向性を早急に示していただくよう強く要望致します。

### ○美幌町商工業の振興並びに育成のため（平成27年11月30日）

平成28年度の美幌町の予算編成にあたり美幌町商工業の振興並びに育成のため、次の事項について特段のご高配を賜りますよう茲に要望致します。

美幌町長 土谷 耕治 殿

### 要 望 事 項

#### 1 商工会議所運営に関する予算要望について



平成28年度美幌商工会議所事業運営にあたり下記の通り予算要望をいたしますので美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| (1) 商工会議所中小企業相談所運営費補助金        | 応分な金額             |
| (2) びほろ夏まつり開催に伴う補助金           | 補助対象経費の3分の2 200万円 |
| (3) 宅配移動便利サービス利用促進事業に伴う運営費補助金 | 60万円              |

## 2 陸上自衛隊美幌駐屯部隊の維持・充実について 理 由

本町は、昭和26年旧海軍航空隊跡地に当時の警察予備隊美幌部隊が駐屯し、今や全国に誇り得る陸上自衛隊の精鋭部隊の駐屯する町であります。

平成25年度に閣議決定された新たな防衛計画の大綱並びに中期防衛力整備計画では、統合機動防衛力の構築が打ち出され、高い練度を維持した機動運用を基本とする機動師・旅団の半数を北海道に保持することや、自衛隊部隊の存在が地域コミュニティーの維持・活性化に大きく貢献していることを認識し、地域特性や地元経済への寄与に配慮することが示されており、北海道の自衛隊は更に重要な役割を担って行くものと確信しています。

今後も、安定的な戦略環境と統合機動防衛力の構築や地域の安全と安定、更には自衛隊創隊以来、半世紀以上の長きにわたり、国の防衛政策の推進に積極的に協力してきた北海道の役割や道内に所在する防衛財産の価値を十分に認識され、引続き美幌町当局の美幌駐屯部隊の維持・充実について要望する次第であります。

## 3 公共事業の確保と早期発注方要望について 理 由

個人消費の低迷、民間設備投資の減少、長年にわたる公共事業の削減等で景気は依然として厳しい状況の中にあり、こうした状況がさらに続けば当地方経済の活力も著しく低下・疲弊します。

昨今の地方自治体の財政状況も極限状態であるとは存じますが、地域経済活性化に向け下記事項について特段のご配慮を賜りますよう要望する次第であります。

- (1) 建設工事量の安定的確保と地元企業への優先発注
- (2) 「美幌町住宅リフォーム促進助成制度」早期受付開始並びに次年以降の継続について

## 4 町産品愛用及び町内優先購入方要望について 理 由

当所では、地元産品愛用と町内優先購入の促進を美幌町連合商店会と協力し積極的に活動を展開しているところであり、美幌町におかれましても特段のご支援を賜りますよう要望する次第であります。

また、例年各商店会や組合等で実施致しております地元消費拡大に向けてのセールやイベント等は、販売促進及び商店街の活性化に繋がるよう事業展開を進めていく所存でありますので、引続き美幌町中小企業振興条例に基づく助成金を賜ります様特段のご配慮を併せて要望する次第であります。

## 5 町内消費拡大事業に対する支援について 理 由

個人消費の拡大と購買力の流出防止を狙い、美幌商工会議所・美幌町連合商店会・協同組合スマッピーカードびほろで実行委員会を編成し、21年度より実施しております販売促進活動は、美幌町の特段のご配慮により利用者に対する利便性の向上と加盟店の販促活動に大いに貢献しているものと実感しております。

特に、27年度では地方創生先行型の上乗せ交付分により3回実施させていただき感謝申し上げます。

28年度におきましても、更なる加盟店の拡大や消費者ニーズを的確に把握し、地元商店街として活性化に向け有効かつ効果的に運用できます様事業展開を致していく所存でありますので、引続き商業の振興、景気回復のため特段のご配慮を賜りますよう要望する次第であります。

## 6 観光振興活性化に向けての事業展開に対する支援並びに美幌町第2次観光振興計画の積極的な推進について

### 理 由

本町は、4国立公園と網走国定公園に囲まれ、国道4本、女満別空港が近隣にある交通の要所であります。加えて、阿寒国立公園の景勝地の一つとして天下の絶景「美幌峠」を有しておりますが、現状は通過型観光であり観光客は年々減少傾向にあります。

そうした状況を踏まえ、本町の観光活性化に向け27年度当所では「美幌町観光ニューツーリズム開発委員会」を設置し美幌町・美幌観光物産協会並びに関係企業と共に知恵を出し合い実現可能な事業を探っており、行政でも美幌町第2次観光振興計画「美幌町観光振興革新戦略」を策定中であり、観光振興に向け各種事業の早期展開を官民一体となり進め、美幌町の自然環境や地理的利便性を最大限に生かすと共に、投資的な観光も積極的に展開し、滞在型観光を目指していきたいと存じますので美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。また、新たな地域ブランドの取組み、特産品開発等に対しましても、本町の観光並びに地域活性化に向け鋭意努力致していく所存でありますので本取り組みに対しましても特段のご配慮を併せて要望する次第であります。

## 7 都市基盤整備事業の推進について

### 理 由

本町の都市基盤整備並びに交通安全等の観点から、次の事項について特段のご配慮を賜りますよう要望する次第であります。

- (1) 花見橋との連結道路網の整備促進
- (2) 国道の整備促進
  - ① 「美禽橋並びに美幌橋の架け替え」
  - ② 「国道334号線美斜線」
  - ③ 「国道243号線基点の交差点改良」
  - ④ 「案内標識看板の改良」
  - ⑤ 国道39号線 端野町緋牛内—高野間の4車線化
- (3) 町道1号線と国道240号線の交換変更
- (4) 高規格幹線道路（北見市—高野、女満別空港—網走）の整備促進
- (5) 道東縦貫道路（美幌—標茶）の計画路線への早期昇格への促進

(6) 道々の整備促進

イ. 駅前停車場線の改良

ロ. 大正橋の架け替え並びに第770号道路の改良（特に交通安全の観点から）

(7) 町道280号及び252号の改良について

イ. 通称：緑園通りにおける北1丁目から北2丁目間の街路樹及び植樹帯の撤去によりイベント広場としての整備

(8) 美幌川他河川氾濫及び日の出地区道路冠水・住宅浸水等への対策について

(9) 歩道の整備（国道・町道）

イ. バリアフリー化、植栽の整備、改築工事、街路灯・防犯灯の整備

(10) 公共交通機関のアクセス網の促進

イ. 女満別空港発着バスの美幌乗り入れ並びに空港交通の利便性向上について

ロ. 都市間バス対策について

(11) 宿泊施設の充実について

8 公共施設の建設・利活用並びに民間を含めた検討委員会の設置について

理 由

様々な公共施設が、本庁舎を含めて老朽化していると思われませんが、町民の利便性に配慮し機能を連携させ、生活弱者や高齢者にやさしく暮らしやすい生活環境が提供できるような公共施設に向けて、財政環境が厳しい中ではありますが一日でも早く民間との共同による建設検討委員会の設置と現在の公共施設の利活用についての利活用検討委員会の設置を次の事項について特段のご配慮を賜りますよう要望する次第であります。

(1) 美幌みどりの村周辺の植栽化とリリー山を活かした観光活性化について

(2) 他の老朽化した建物の検討

(3) 空き公共施設の有効活用について

9 美幌高等学校の学習環境等の充実整備促進について

理 由

美幌高校は、普通科と専門学科が併設し特徴ある高校づくりを進めており、国公立大学へ進学される生徒を輩出する一方で、日本農業クラブ全国大会優勝など数々の優秀な成績を収めており、美幌町の名を全国に知らしめているところでもあります。

そうした中で、今後も美幌町の次代を担う人材育成に向け美幌町に相応しい高等学校となるよう学習環境等の更なる充実と生徒募集対策、さらに寮や下宿等町外からの生徒に対する補助制度新設に美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。

併せて、現在美高ショップ「白樺坂」は、町民に大いに利用されているところでありますが、場所の問題でなかなか足を運べない状況にもあります。

28年度におきましても27年度同様に、町の中での臨時オープンや各種イベントに出店するなどの事業展開に美幌町の特段のご配慮を要望致します。

10 美幌町への移住・定住の積極的推進について

理 由

北海道内で、団塊世代を中心とした移住の受け入れに積極的な市町村が、「北海道移住促進協議会」を設立し、北海道の魅力発信や移住体験の場を提供するほか、移住相談窓口を設置しており、美幌町におかれましても移住・定住担当職員の配置や、インターネットによる情

報提供、さらには移住体験住宅等の整備等がなされておりますが、今後も興味のある方々のニーズを把握し、美幌らしさを活かして移住・定住に対し積極的な施策に取り組むよう特段のご配慮を賜りますよう要望する次第であります。

また、今後の美幌町を担うであろう若者の定住促進と住宅投資を促す意味でも、地元企業への発注による住宅建設に対し持家建設奨励金等の制度の新設を併せて要望する次第であります。

### 1 1 中心市街地活性化基本計画（TMO構想）計画事業の支援方要望について 理 由

中心市街地の活性化取り組みについては、単に商店街を活性化することではなく、まち全体のコンパクトなまちづくりを進めるマスタープランのもと、居住、公益施設、交通などの要素を中心に、生活拠点として総合的に中心市街地のまちづくりを進めることであります。

今後は官民一体で、まちづくりに向け検討して行きたく存じますので、次の事項につきまして美幌町の特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

また、町内企業での持続的な経営に向けた経営計画に基づく、地道な販路開拓（創意工夫による売り方やデザイン改変等）の取り組み支援策として、それに要する経費の一部補助制度の新設を併せて要望する次第であります。

- (1) にぎわいの駅整備事業への支援
- (2) 店舗リフォーム促進支援事業並びに起業家支援事業の拡張
- (3) 空き店舗解体に伴う補助制度の創設
- (4) 小規模事業者に対する補助制度の創設

### 1 2 ケア付き福祉公営住宅の建設について 理 由

美幌町には知的・精神障害者（児）等が相当数在住、その親族も高齢化に伴い親亡き後の当事者たちの地域生活支援について、平成18年2月公営住宅法施行令の一部を改正する政令により公営住宅の単身入居が認められるようになりましたが、単身で生活できないケースも多々あります。

については、美幌町の将来に向けての福祉を中心とした街づくり並びに移住・定住にも繋がることとなると思いますので、そうした単身で生活できない知的・精神障害者（児）等に対する、ケア付き福祉公営住宅の建設に美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。

### 1 3 介護支援者の人材育成並びに教育環境の対応について 理 由

医療技術の進歩や設備の充実により、国民の平均寿命は増加の傾向にあります。平均寿命が延びることは良いことですが、高齢者にとって老化に伴う体力の低下は免れず、介護サービスの需要は増加の一途であります。

2000年に介護保険制度を導入し、それまで行政が行っていた社会福祉事業を民間で行えることとなり、今では美幌町でも豊富な介護・福祉サービスの提供が可能となっております。

しかし、実際には現場で働く介護者が不足しているのが実情であり、そのため介護者1人当たりの仕事量が多く、体力的な理由で離職をせざるを得ない、また仕事と報酬のギャップ

に悩まされてやむなく転職に至るといったケースも多いようです。

さらには、事業所・施設によっては、約3年で人が入れかわるという状況もまれではなく、今では介護職につこうとしている人自体減少傾向にあるようです。

本来、介護者が心身ともにもっと余裕を持って介護に携わり、よりよいサービスを提供することにより、介護を受ける高齢者が少しでも多くの喜びを得ることができる社会こそが本来あるべき姿だと考えますので、介護支援者の人材育成と教育施設の設置に向け引き続き美幌町の特段のご配慮を賜りますよう要望する次第であります。

#### ○陸上自衛隊美幌駐屯部隊の充実整備並びに教育訓練施設の整備等について

(陸上自衛隊美幌駐屯部隊充実整備期成会)

陸上自衛隊におかれましては、我が国の平和と独立のため、国土防衛、災害救助、更には国連平和維持活動等の崇高な任務に日夜ご精励されておりますことに、心から敬意を表します。美幌駐屯部隊におかれましても、屈指の精鋭部隊として道東防衛の任務を果たされるとともに、隊区内2市8町の災害時における出動あるいは諸行事に積極的にご支援頂いておりますことに、心より感謝を申し上げます。

美幌町は、美幌駐屯地創設以来64年の永きにわたり、町民一丸となって駐屯地の協調を図り、防衛意識の高揚を図るとともに入隊者の激励や退官者の地元就職希望者100%受入れ等の努力をし、地域住民挙げて力強くお支えしているところであります。

平成25年に閣議決定された「平成26年度以降に係わる防衛計画の大綱」では、良好な訓練環境など、北海道地域の特性等を理解していただいていると受け止め、美幌駐屯地の維持存続は確保されるものと考えております。また、ロシアにおける北の脅威及び近年、日本全国で頻発する異常気象による大規模災害から国土並びに地域住民を守るため、今後の中期防衛力整備計画の見直しや次期中期防衛力整備計画の策定においては、美幌駐屯地における部隊体制の充実強化に特段の配慮を賜ります様要望致します。自衛隊はPKO活動を含む国際平和協力活動や大規模災害派遣などに的確に対応してまいりましたが、今後もこうした活動を継続し充実するためには、全国有数の矢臼別演習場、然別演習場での訓練はもとより両演習場と近距離にある美幌町を拠点とし、この地域を効率的且つ有効に活用することが望ましいと強く考えます。

また、国土防衛と地域の安全と安心を守るため、部隊の強化、適正な定員の配置に加え、教育訓練施設を美幌町に設置するなど、美幌駐屯部隊の充実整備と体制強化について、次のとおり強く要望致します。

#### 記

- 1 第101特科大隊の体制強化と装備の充実整備について
- 2 隊員の定員と実員差の解消について
- 3 保養施設を兼ね備えた教育訓練施設の整備について
- 4 駐屯地と地域コミュニティーとの連携について

#### (3) 調査研究

##### A 従業員勤続年数調査

調査月日 平成27年10月1日～10月26日

調査内容 商工従業員勤続表彰のため

##### B 景気動向調査

調査年月日 6・9・12・3月(四半期毎)

調査方法 小売・卸売・建設・製造・サービス業の5業種の内、予め選定した企業100社に対し、四半期毎に調査を行なった。

- (4) 広 報
- A 定 期 刊 行  
商 工 び ほ ろ (年6回 美幌新聞「みつめて」に掲載)
- B 不 定 期 刊 行  
中 小 企 業 相 談 所 だ よ り
- C そ の 他  
中 小 企 業 融 資 制 度 の し お り ・ 施 策 普 及 啓 蒙 ボ ー ル ペ ン ・ メ モ 帳 ・ フ ェ イ ル

- (5) 証 明 ・ 鑑 定 ・ 検 査
- A 証 明  
貿 易 関 係 ・ 国 内 取 引 関 係 証 明 該 当 な し  
営 業 証 明 2 2 件
- B 鑑 定 該 当 な し
- C 検 査 該 当 な し

- (6) 各 種 行 事
- A 行 事
- a 美幌商工会議所商工従業員表彰式  
日 時 平成27年11月18日  
会 場 美幌経済センター  
被表彰者 表彰・受賞の項参照
- b 協賛行事
1. 美幌観光和牛まつり支援  
日 時 平成27年7月19日  
会 場 網走川河畔公園
2. びほろ冬まつり支援  
日 時 平成28年2月6~7日  
場 所 緑園通り

- B 研 修 派 遣
- ①日 時 平成27年8月24日~26日  
会 場 旭川市  
受 講 者 経 営 指 導 員 深 田 裕 二  
内 容 経 営 改 善 支 援 の 進 め 方
- ②日 時 平成27年5月18日~20日  
会 場 札幌市  
受 講 者 経 営 指 導 員 伊 藤 健 一  
内 容 経 営 発 達 支 援 計 画 策 定 研 修
- ③日 時 平成27年8月18日~20日  
会 場 旭川市  
受 講 者 経 営 指 導 員 補 河 野 聡  
内 容 税 務 相 談 対 応 能 力 向 上 研 修 (法 人 税)

(7) 技 術 技 能 の 普 及 検 定

- A 検 定
- a 簿 記

回次	実施月日	人数	1級	2級	3級	4級	合計
第140回	6月14日	受験者数	—	1	1	—	2
		合格者数	—	0	1	—	1
第142回	2月28日	受験者数	—	2	4	—	6
		合格者数	—	0	2	—	2

b ワープロ 該当なし

c 北海道観光マスター 平成27年11月23日実施  
受験者数 4名 合格者数 3名

B 競技会 該当なし

(8) 取引紹介（照会を含む）斡旋

国内取引

文章によるもの 0件  
電話によるもの 0件  
窓口によるもの 0件

(9) 取引紛争の調査、仲裁 0件

(10) 求人活動の相談指導

会員事業所の新規学卒求人对策として相談窓口となり、一括求人活動を行った。

(11) 経営改善普及事業

A 巡回、窓口、相談事業

イ. 経営指導員の設置月数及び稼働日数 36ヶ月 663日

ロ. 巡回による相談及び指導日数 128日

ハ. 相談及び指導の内容及び件数

相談指導内容	巡回	窓口（電話を含む）
経営革新	0	0
経営一般	110	76
情報化	321	80
金融	43	125
税務	111	136
労働	182	174
取引	0	0
創業	6	16
環境対策	0	0
その他	366	13
合計	1,139	620

B 講習会等の開催による指導

イ. 集団指導

開催年月日	講題または指導内容	講師の職業及び氏名	回数	人数
H27.5.20	売上アップのための接客マナー講座	ライズ代表 田中 薫	1	33
H27.6.25	商店街活性化セミナー「まちゼミ編」	タウンプロデューサー 松井 洋一郎	1	14
H27.7.9	会計セミナー基本編	税理士・中小企業診断士 吉田 聡	1	28
H27.11.5	小規模企業共済セミナー	中小企業基盤整備機構 共済部長 若松 嘉樹	1	7
H28.3.29	接遇&マナー研修	ライズ代表 田中 薫	1	10
集 団 指 導			計	5
				92

ロ. 個別指導

開催年月日	講題または指導内容	講師の職業及び氏名	回数	人数
H27.6.16	事業承継 個別相談	中小機構北海道本部 事業継承コーディネーター 小川孝二	1	5
H28.2.24 ～ H28.2.25	決算個別指導	経営指導員 深田裕二 伊藤健一	1	18
H28.3.14	消費税個別指導	税理士 菅原雅之	1	12
個 別 指 導			計	3
				35

C 金融の斡旋

		斡旋延べ 件数 (件)	貸付決定 件数 (件)	斡旋総額 (千円)	貸付決定 総額 (千円)
国 民 融 生 公 活 庫	一 般 ・ 特 別	2	2	3,000	3,000
	マ ル 経 資 金	6	6	43,300	43,300
	計	8	8	46,300	46,300
そ の 他	道 制 度 融 資	11	11	173,200	173,200
	市 町 村 制 度 融 資	97	95	870,140	835,140
	そ の 他 金 融 機 関	-	-	-	-
	計	108	106	1,043,340	1,008,340
合 計		116	114	1,089,640	1,054,640



D 社会保険等の事務代行

労働保険	事業所数	従業員数	
	85	366	
各種共済加入者	小規模共済	倒産防止共済	中退金共済
	47	9	216

(12) 受託事業

小規模企業共済  
 中小企業倒産防止共済  
 中小企業退職金共済  
 労働保険事務組合

中小企業基盤整備機構  
 ”  
 勤労者退職金共済機構  
 労働基準局・北海道商工労働観光部

平成27年度 徴収・納付状況報告書

徴収・納付内訳		委託事業場からの徴収状況						国への納付状況			
保険料等内訳		①徴収決定額	②不足額	③充当額	④徴収額 (①+②-③)	⑤未徴収額	⑥徴収決定額	⑦不足額	⑧充当額	⑨納付額 (⑥+⑦-⑧)	⑩滞納額
A. 概算保険料	1期	8,660,636	559,285	312,006	8,907,915	0	8,660,636	559,285	312,006	8,907,915	0
	2期	8,633,079			8,633,079	0	8,633,079			8,633,079	0
	3期	8,633,079			8,633,079	0	8,633,079			8,633,079	0
	小計					0					0
B. 確定不足保険料											
C. その他の保険料											
D. 現年度計 (A+B+C)		25,926,794	559,285	312,006	26,174,073	0	25,926,794	559,285	312,006	26,174,073	0
E. 保険料等			カラ充当額								
( ) 内はカラ充当額			( )								
F. 合計 (D+E)		25,926,794	559,285	312,006	26,174,073	0	25,926,794	559,285	312,006	26,174,073	0
委託事業主への還付		国からの還付									
G. 還付すべき額	402,703	J. 還付される額	348,092								
H. 還付した額	402,703	K. 還付された額	348,092								
I. 未還付額 (G-H)	0	L. 未還付額 (J-K)	0								
<p>上記のとおりですので報告 (通知) します。</p> <p>当労働保険事務組合が平成26年度における労働保険料等特別会計で取り扱った保険料を会計帳簿等により監査した結果、その状況は上記のとおりであり、かつ、適正に処理されていたことを認め報告します。</p>											
<p>各委託事業主様</p> <p>労働保険事務組合美幌商工会議所</p> <p>代表者氏名 会頭 若林 輝彦 印</p> <p>監事 (監査役) 名 石 澤 信 勝 印</p> <p>松 田 寿 夫 印</p> <p>平成28年6月13日</p>											

## 8. 登 録

### (1) 法 定 台 帳

商取引紹介（照会）斡旋に活用した。

- ・作成（又は訂正）年月日 平成27年4月1日～平成27年9月30日
- ・登録業者数 269名

## 9. 会 館 ・ 事 務 所 等

### (1) 土 地

※ 美幌経済センター敷地地積	1,768.04 m <sup>2</sup>
① 美幌町有地 無償借受使用	927.23 m <sup>2</sup>
所 在 美幌町字仲町1丁目44番1	
② 美幌商工会議所所有地	840.81 m <sup>2</sup>
所 在 美幌町字仲町1丁目44番2	(495.06 m <sup>2</sup> )
所 在 美幌町字仲町1丁目1番1	(337.26 m <sup>2</sup> )
所 在 美幌町字仲町1丁目85番2	(8.49 m <sup>2</sup> )
※ 美幌峠売店休憩地地積	738 m <sup>2</sup>
国 有 地 網走営林署より有償借受け	
所 在 美幌町字古梅国有林網走事業区27林班ちりヲ小班	

### (2) 建 物

美幌商工会議所の所有する主たる建物及び物件

#### ◎ 美幌経済センター

RC造（一部SRC造） 3階建

1階 450.78 m<sup>2</sup>（内 町所有 297.16 m<sup>2</sup>、会議所所有

93.07 m<sup>2</sup>、共有 60.55 m<sup>2</sup>）

2階 424.87 m<sup>2</sup>

3階 450.24 m<sup>2</sup> PH階 27.25 m<sup>2</sup>

合 計 1,353.14 m<sup>2</sup>

#### ◎ 美幌峠レストハウス

鉄骨造 2階建

1階 560.20 m<sup>2</sup>

2階 523.65 m<sup>2</sup>（内 町所有 488.62 m<sup>2</sup>／会議所所有 35.03 m<sup>2</sup>）

合 計 1,083.85 m<sup>2</sup>

### (3) 施 設

#### ◎ 美幌経済センター

美幌商工会議所の所有する経済センターを本町産業経済の発展並びに社会福祉のため、適当と認める集会行事に対し、美幌経済センター運営規程に基づき貸与した。

◎ 美幌経済センター会議室使用状況

平成27年4月1日～平成28年3月31日

( )内は26年度

月	第2研修室 役員室	大会議室A	大会議室B	大会議室	合計
4	7 (7)	0 (0)	3 (2)	1 (0)	11 (9)
5	9 (10)	1 (2)	7 (6)	0 (0)	17 (18)
6	19 (15)	2 (0)	6 (3)	4 (1)	31 (19)
7	9 (8)	0 (0)	9 (4)	1 (2)	19 (14)
8	2 (2)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	5 (3)
9	7 (4)	2 (0)	5 (5)	1 (0)	15 (9)
10	5 (10)	1 (0)	6 (3)	0 (0)	12 (13)
11	8 (14)	0 (1)	6 (4)	1 (1)	15 (20)
12	7 (7)	0 (0)	5 (3)	4 (2)	16 (12)
1	7 (5)	0 (0)	6 (4)	0 (2)	13 (11)
2	6 (11)	0 (0)	3 (5)	0 (0)	9 (16)
3	14 (10)	0 (1)	5 (4)	2 (1)	21 (16)
合計	100 (103)	64 (4)	64 (44)	14 (9)	184 (160)

◎ 貸 室 3 室

美幌建設業協会 / 美幌ロータリークラブ

(同) びほろ笑顔プロジェクト

◎ 美幌峠売店施設 ( 株美幌峠物産館 )

## 10. 関係団体への加入及び連携

### (1) 日本商工会議所

#### イ 所属委員会

- ・観光委員会 委 員
- ・地域活性化委員会 委 員

#### ロ 会議等出席

会 議 名	月 日	出 席 者	場 所
全国商工会議所観光振興大会	1 1. 1 2	宮田常議員他	静 岡
日本商工会議所合同委員会	3. 1 6	会 頭 他	東 京
日本商工会議所会員総会	3. 1 7	会 頭 他	東 京

### (2) 北海道商工会議所連合会

#### イ 所属委員会

- ・産業振興委員会 副委員長
- ・観光振興委員会 委 員
- ・環境対策特別委員会 委 員

#### ロ 会議等出席

会 議 名	月 日	出 席 者	場 所
東北海道商工会議所専務理事・事務局長会議	4. 3	横 山 次 長	帯 広 市
オホーツク管内会頭会議	4. 2 7	会 頭 他	北 見 市
東北海道商工会議所会頭会議	5. 8	会 頭 他	網 走 市
東北海道商工会議所要望活動	6. 1 0	会 頭	札 幌 市
北海道商工会議所連合会通常会員総会	6. 1 1	会 頭	札 幌 市
オホーツク管内商工会議所専務理事・事務局長会議	7. 2	専 務 理 事	北 見 市
全道商工会議所会頭政策懇談会	7. 3	久山副会頭他	札 幌 市
オホーツク管内商工会議所専務理事・事務局長会議	7. 2 9	専 務 理 事	北 見 市
東北海道商工会議所事務局長会議	8. 2 4	深 田 所 長	紋 別 市
東北・北海道商工会議所連絡協議会	9. 2	会 頭	石 巻 市
東北海道商工会議所専務理事・事務局長会議	1 0. 2	専 務 理 事	北 見 市
オホーツク管内商工会議所会頭会議	1 0. 2 7	会 頭 他	温 根 湯
中小企業相談所長会議	1 0. 2 7	深 田 所 長	帯 広 市
東北海道商工会議所テーマ別担当者会議	1 1. 4	河野係長他	当 所
オホーツク管内商工会議所事務局長会議	1. 2 2	専 務 理 事	網 走 市
中小企業相談所長会議	2. 3	深 田 所 長	札 幌 市
全道商工会議所専務理事会議	2. 1 5	専 務 理 事	札 幌 市
北海道商工会議所連合会会員総会	3. 4	会 頭	札 幌 市

#### ハ 大会・協議会等

- ・第65回全道商工会議所大会

日 時 平成27年7月4日

場 所 札幌市

出席者 副 会 頭 久 山 邦 徳

専 務 理 事 横 山 清 美

・第95回東北海道商工会議所連絡協議会

日 時 平成27年5月8日

場 所 網走市

出席者 会 頭 若林輝彦  
副 会 頭 山本和則・久山邦徳  
常 議 員 後藤哲也・宮田博行・大西 均・石田裕一  
監 事 石澤信勝  
事務局次長 横山清美  
総務係長 河野 聡

(3) その他の団体

北海道中小企業総合支援センター  
中小企業オホーツク公和会  
網走管内職業能力開発協会  
美幌町防火管理連絡協議会  
北海道火災共済協同組合  
北海道中小企業共済協同組合  
北見職安管内労働保険事務組合連合会  
北海道社会保険協会北見支部  
北海道ILO協会北見地方支部  
網走地方職業病防止対策連絡協議会  
美幌観光物産協会  
北見電信電話ユーザー協会  
美幌地区危険物安全協会  
美幌地区交通安全協会  
エイチ・イー・エス推進機構  
北見工業大学地域共同研究センター  
東京農業大学生物産業学部協力会  
エア・ドゥオオホーツク友の会  
オホーツク物産振興協議会  
ベストウイズクラブ  
北方圏センター

(4) 町内下記団体の事務代行若しくは、その指導及び事業に協力した。

(公社) 網走地方法人会美幌支部  
美幌青色申告会  
美幌町連合商店会  
美幌自衛隊退職者雇用協議会  
美幌警察官友の会  
(協) スマッピーカードびほろ  
(同) びほろ笑顔プロジェクト  
(同) びほろ宅配・便利サービスプロジェクト

## (5) 諸会議等の出席

会 議 等 名 称	月	日	出 席 者	場 所
東京美幌会	4 .	4	会 頭	東 京
美幌駐屯地入隊式	4 .	5	久 山 副 会 頭	駐 屯 地
二階総務会長朝食懇談会	4 .	6	久 山 副 会 頭	北 見 市
美幌高校入学式	4 .	9	会 頭	美 幌 高 校
共済制度会議	4 .	9	河 野 係 長	温 根 湯
美幌高等職業訓練校修了式・入学式	4 .	10	横 山 次 長	職 訓 校
店舗リフォーム説明会	4 .	10	横 山 次 長	他 町 民 会 館
道補助金実績報告	4 .	14	深 田 課 長	札 幌 市
隊友会美幌支部総会	4 .	19	会 頭	グ ラ ン ド ホ テ ル
観光物産定例会議	4 .	28	横 山 次 長	美 幌 峠
スマッピーカードびほろ企画委員会	5 .	1	深 田 課 長	当 所
網走地方法人会美幌支部役員会	5 .	11	横 山 次 長	当 所
中小企業同友会美幌地区例会	5 .	12	伊 藤 課 長 補 佐	当 所
産業・雇用施策説明会	5 .	15	伊 藤 課 長 補 佐	網 走 市
網走地方法人会美幌支部総会	5 .	18	横 山 次 長	当 所
美幌町連合商店会役員会	5 .	22	横 山 次 長	他 当 所
美幌峠まつり	5 .	24	会 頭	他 美 幌 峠
スマッピーカードびほろ企画委員会	5 .	26	深 田 課 長	当 所
網走地方法人会総会	5 .	27	横 山 次 長	他 網 走 市
生き生き商店街総会	5 .	27	深 田 課 長	割 烹 田 村
青少年育成協議会総会	5 .	28	横 山 次 長	マ ナ セ ン
美幌自衛隊退職者雇用協議会監査	5 .	28	横 山 次 長	他 当 所
美幌警察官友の会監査	5 .	28	深 田 課 長	当 所
マイナンバー制度セミナー	5 .	28	伊 藤 課 長 補 佐	旭 川 市
経営指導員連絡協議会	5 .	29	深 田 課 長	北 見 市
美幌町連合商店会企画委員会	6 .	1	深 田 課 長	当 所
空港ビル監査会	6 .	2	会 頭	空 港 ビ ル
君の名は打合せ会議	6 .	2	横 山 次 長	
スマッピーカードびほろ企画委員会	6 .	2	深 田 課 長	当 所
美幌高校評議員会	6 .	3	横 山 次 長	美 幌 高 校
美幌自衛隊退職者雇用協議会総会	6 .	4	会 頭	他 当 所
スマッピーカードびほろ企画委員会	6 .	4	深 田 課 長	当 所
美幌警察官友の会役員会・総会	6 .	8	会 頭	他 当 所
金融懇談会	6 .	9	伊 藤 課 長 補 佐	北 見 市
戦没者慰霊祭	6 .	14	会 頭	し ゃ き っ と プ ラ ザ
美幌町経済部との懇談会	6 .	17	会 頭	他 当 所
スマッピーカードびほろプレミアムイベント	6 .	20	専 務 理 事	し ゃ き っ と プ ラ ザ
療育病院親睦会	6 .	20	会 頭	北 見 市
鈴木宗男囲む夕べ	6 .	20	会 頭	他 グ ラ ン ド ホ テ ル
消防演習	6 .	21	会 頭	美 幌 小 学 校
エア・ドゥ友の会役員会・総会	6 .	23	専 務 理 事	網 走 市
美幌駐屯地修了式	6 .	27	専 務 理 事	駐 屯 地
美幌観光和牛まつり実行委員会	7 .	1	専 務 理 事	他 町 民 会 館
観光振興定例会議	7 .	2	専 務 理 事	美 幌 峠

さっぽろ美幌会	7 . 5	専務理事	札幌市
網走地方法人会美幌支部役員会	7 . 7	専務理事他	当所
防衛講話	7 . 8	会頭他	びほーる
雇用対策会議	7 . 1 0	専務理事他	当所
曹友会ビールパーティー	7 . 1 1	会頭	グランドホテル
美幌町の未来を考える会	7 . 1 5	伊藤課長	当所
美幌青色申告会役員会・総会	7 . 1 7	専務理事他	当所
美幌駐屯地パレード	7 . 1 8	専務理事他	桜通り
美幌観光和牛まつり	7 . 1 9	専務理事他	河畔公園
美幌駐屯地慰霊祭	7 . 2 0	会頭	駐屯地
美幌駐屯地記念式典	7 . 2 1	会頭他	駐屯地
道融資説明会	7 . 2 4	伊藤課長	網走市
T P P オホーツク緊急集会	7 . 2 5	専務理事	北見市
北療祭	7 . 2 6	会頭	療育病院
オホーツク財団総会	7 . 2 7	専務理事	北見市
駐屯地司令転任挨拶	7 . 2 8	会頭	役場
消費税説明会	7 . 2 8	深田所長	札幌市
美幌峠イベント打合せ	7 . 2 9	専務理事	観光物産協会
改正地域資源活用法説明会	7 . 3 1	伊藤課長	札幌市
駐屯地司令着任挨拶	8 . 5	会頭	しゃきっとプラザ
新規学卒者求人要請	8 . 1 8	久山副会頭他	当所
生き生き商店街誕生祭反省会	8 . 1 8	深田所長	加賀屋
手作り出店実行委員会	8 . 2 1	河野係長	しゃきっとプラザ
まちゼミ参加者説明会	8 . 2 2	深田所長	当所
スマッピーカードびほろ企画委員会	8 . 2 8	深田所長	当所
支援ネットワーク会議	9 . 3	深田所長	網走市
美幌神社秋季例大祭御神輿渡御	9 . 5	専務理事他	当所
観光物産定例会議	9 . 1 0	専務理事	美幌峠
法人会全道大会	9 . 1 1	伊藤課長	岩見沢市
美幌観光和牛まつり実行委員会	9 . 1 1	専務理事他	町民会館
プレミアム商品券販売	9 . 1 2	専務理事他	しゃきっとプラザ
みどりの村ふれあいまつり	9 . 1 3	専務理事	みどりの村
恵和会コンペ&懇談会	9 . 1 9	会頭他	割烹田村
ロータリークラブ卓話	9 . 2 4	専務理事	グランドホテル
びほろ冬まつり打合せ	9 . 2 5	専務理事他	当所
まちゼミ研修会	9.25~26	深田所長	当所
美幌峠イベント	9 . 2 6	専務理事他	美幌峠
ワタミ来町昼食会	9 . 3 0	会頭	割烹田村
びほろ冬まつり会議	1 0 . 1	河野係長	しゃきっとプラザ
スマッピーカードびほろ企画委員会	1 0 . 7	深田所長	当所
観光物産定例会議	1 0 . 1 4	専務理事	美幌峠
スマッピーカードびほろ理事会	1 0 . 1 4	深田所長	組合事務所
北海道補助金指導監査	1 0 . 1 6	専務理事他	当所
きたしん会	1 0 . 1 6	専務理事	グランドホテル
まちゼミ打合せ	1 0 . 1 6	深田所長	グランドホテル
北海道農山漁村地域力ネットワーク	1 0 . 1 8	伊藤課長	当所



経営指導員連絡協議会	10.19	深田所長	遠軽町
網走地方法人会理事会	10.19	長岡支部長	網走市
市町村職員道内先進事例研修	10.20	専務理事	当所
労働保険事務組合監査	10.21	河野係長	当所
ビジネスモデル創発研修	10.21	伊藤課長	富良野市
障害者自立支援協議会打合せ	10.22	専務理事	しゃきっとプラザ
びほろ冬まつり正副実行委員会	10.26	専務理事	役場
販路拡大Webセミナー	10.27	伊藤課長	網走市
北海道知事等との懇談会	11.4	会頭	札幌市
スマッピーカードびほろ企画委員会	11.5	深田所長	当所
食品衛生セミナー	11.10	専務理事	しゃきっとプラザ
プレミアム商品券販売	11.15	専務理事	しゃきっとプラザ
自民党移動政調会	11.16	山本副会頭	北見市
びほろ冬まつり実行委員会	11.20	河野係長	町民会館
オホーツクフェア in 千歳空港	11.21	専務理事	千歳空港
新穀勤労感謝祭	11.23	会頭	美幌神社
スマッピーカードびほろ企画委員会	11.26	深田所長	当所
空港ビル監査役会	12.2	会頭	空港ビル
美幌高校学校評議員会	12.2	専務理事	美幌高校
手作り出店実行委員会	12.3	専務理事	しゃきっとプラザ
防衛省東京美幌会	12.5	会頭	東京
道都美幌会	12.6	会頭	札幌市
びほろ冬まつり正副実行委員会	12.7	専務理事	役場
スマッピーカードびほろ企画委員会	12.9	深田課長	組合事務所
びほろ冬まつり実行委員会	12.11	専務理事	町民会館
隊友会年忘れ会	12.13	会頭	グランドホテル
歳末特別警戒活動	12.15	専務理事	町民会館
スマッピーカードびほろ三役会	12.17	深田所長	当所
美幌警察署歳末激励	12.21	会頭	美幌警察署
町融資打合せ	12.21	専務理事	当所
スマッピーカードびほろくじ合わせ	12.21	深田所長	当所
スマッピーカードびほろ企画委員会	12.21	深田所長	当所
駐屯地年忘れ会	12.23	久山副会頭	町民会館
除夜祭	12.31	専務理事	美幌神社
元旦祭	1.1	会頭	美幌神社
スマッピーカードびほろ抽選会	1.2	専務理事	びほーる
美幌町民新年交礼会	1.4	会頭	グランドホテル
消防署出初式	1.6	会頭	消防署前
ロータリークラブ新年家族例会	1.7	会頭	グランドホテル
冬まつり実行委員会	1.7	専務理事	役場
美幌駐屯地成人祝賀会	1.8	久山副会頭	駐屯地
美幌建設業協会新年交礼会	1.8	会頭	グランドホテル
成人の集い	1.10	会頭	びほーる
ビジネス創発研修会	1.14	伊藤課長	東京
マイナンバー研修会	1.15	河野係長	札幌市
自衛隊父兄会美幌地区懇親会	1.17	会頭	町民会館

経営指導員連絡協議会	1 . 2 2	深 田 所 長	紋 別 市
ほろ酔いナイト・ランチ・スイーツフェア説明会	1 . 2 2	河 野 係 長	当 所
まちゼミ報告会	1 . 2 2	河 野 係 長	当 所
高橋文明新年交礼会	1 . 2 3	会 頭	グランドホテル
素敵な出会い交流パーティー	1 . 2 3	伊 藤 課 長	グランドホテル
美幌町連合商店会正副会長会議	1 . 2 5	専 務 理 事 他	当 所
道補助金変更申請	1 . 2 7	深 田 所 長	札 幌 市
スマッピーカードびほろ新年会	1 . 2 9	深 田 所 長	焼肉チャンピオン
スマッピーカードびほろ企画委員会	1 . 2 9	深 田 所 長	当 所
びほろ冬まつり滑り台起工式	1 . 2 9	専 務 理 事	冬まつり会場
美幌観光和牛まつり実行委員会	2 . 9	専 務 理 事	役 場
鈴木宗男新春交礼会	2 . 1 2	会 頭	グランドホテル
スマッピーカードびほろ理事会	2 . 1 2	専 務 理 事 他	当 所
自衛隊入隊予定者を励ます会	2 . 2 0	久 山 副 会 頭	割 烹 田 村
土谷耕治新春の集い	2 . 2 1	会 頭	町 民 会 館
観光振興策定会議	2 . 2 4	専 務 理 事	しゃきっとプラザ
スマッピーカードびほろ通常総会	2 . 2 6	深 田 所 長	当 所
美幌町役場との懇談	2 . 2 9	会 頭 他	しゃきっとプラザ
美幌高校卒業式	3 . 1	会 頭 他	美 幌 高 校
T P P 講演会	3 . 2 4	会 頭 他	び ほ ー る
地産地消パーティー	3 . 2 5	会 頭 他	グランドホテル
まちづくり講演会	3 . 2 6	会 頭 他	町 民 会 館
びほろ冬まつり実行委員会	3 . 2 8	河 野 係 長	町 民 会 館
町融資打合せ	3 . 2 9	専 務 理 事 他	当 所

## 11. そ の 他

- (1) 人 口 20, 257人 (平成28年3月31日現在)
- (2) 商工業者 941事業所 (事業所統計)
- (3) 小規模事業者数 670事業所 (事業所統計)